

武蔵大学論集執筆者リスト(第46巻まで)

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
小林 賢齊	教授	46	3,4	普通	237・238	「エコノミスト」誌と「ロンドン・ノート」
横田 絵理	助教授	46	3,4	普通	237・238	カンパニー制の導入によるマネジメント・システムの変化
米山 茂美	助教授	46	3,4	普通	237・238	イノベーションにおけるミッシング・リング
松川 勇	教授	46	3,4	普通	237・238	Time-Series Properties of Interregional Income Differentials and Net Migration
井上 健一	専任講師	46	3,4	普通	237・238	19世紀イギリス会社法における株主有限責任の導入
石原 司	教授	46	3,4	普通	237・238	湾岸戦争と日本のマス・メディア(十五)
星野 誉夫	教授	46	3,4	普通	237・238	《研究ノート》 嘉永2年4月当時の東海道旅行費用
下川 拓平	専任講師	46	2	普通	236	意思決定者の情報の変動に関する論考
加藤 三郎	教授	46	2	普通	236	地方債と政府資金(4)
井上 健一	専任講師	46	2	普通	236	フランチャイズ契約の解除・終了(2)
石原 司	教授	46	2	普通	236	湾岸戦争と日本のマス・メディア(十四)
加藤 三郎	教授	46	1	普通	235	地方債と政府資金(3)
井上 健一	専任講師	46	1	普通	235	フランチャイズ契約の解除・終了(1)
石原 司	教授	46	1	普通	235	湾岸戦争と日本のマス・メディア(十三)
下川 拓平	専任講師	46	1	普通	235	The mathematical foundation of "Calculus of Indication"
木下 富夫	教授	46	1	普通	235	わが国における司法規模拡大のコスト・ベネフィット分析
宮田 量司	教授	45	4	普通	234	製造物責任法
松川 勇	助教授	45	4	普通	234	公共事業におけるピークロード料金の経済理論
伊藤 成康	助教授	45	4	普通	234	規制産業の全要素生産性に関する一考察 -電気事業における事例-
古谷 京一	非常勤講師	45	4	普通	234	金融政策と内生的貨幣供給モデル -銀行貸出・現金・預金経済の場合-
石原 司	教授	45	4	普通	234	湾岸戦争と日本のマス・メディア(十二)
櫻井 毅	教授	45	3	普通	233	ユンゲルスの経済学と「マルクス経済学」(II)
吉田 真理子	助教授	45	3	普通	233	内生的経済成長理論の展望 -新古典派成長理論の限界と内生的成長理論-
河合 康夫	助教授	45	3	普通	233	R. トレンズと「互惠主義者の復活」
石原 司	教授	45	3	普通	233	湾岸戦争と日本のマス・メディア(十一)
Parthasarathi Banerjee	インド国立科学技術開発研究員	45	3	普通	233	A Comparative Perspective on Industrial Organization: Information Society as the Background
小林 賢齊	教授	45	2	普通	232	『資本論』第Ⅲ部第28章冒頭部分についての一断章 -J.ウィルソン「貨幣と銀行業」によせて-
横田 絵理	助教授	45	2	普通	232	低階層化への動きとマネジメント・コントロール -株式会社ベネッセコーポレーションの事例研究-
横川 信治	教授	45	2	普通	232	管理資本主義の発展と崩壊
木下 富夫	教授	45	2	普通	232	わが国における弁護士サーヴィス市場はなぜ小さいか
石原 司	教授	45	2	普通	232	湾岸戦争と日本のマス・メディア(十)
小林 賢齊	教授	45	1	普通	231	「銀行業者の資本」の「架空性」 -『資本論』第Ⅲ部第5篇第29章についての覚え書-
加藤 三郎	教授	45	1	普通	231	地方債と政府資金(2)
石原 司	教授	45	1	普通	231	湾岸戦争と日本のマス・メディア(九)
丸 淳子	教授	45	1	普通	231	国営企業の民営化と株式市場への影響 -シンガポール・マレーシア・タイのケース-
吉田 真理子	助教授	45	1	普通	231	The Endogenous Growth Model with Two Sectors of Production
宮田 量司 泉 裕子	教授 大学院博士後期課程	45	1	普通	231	《研究ノート》 アメリカにおける第一次保険危機
浅羽 二郎 他	名誉教授	44	4	普通	230	特別企画 「人間の学としての会計学」とその学問的意義 -浅羽二郎教授の最終講義を中心として-
久保田 敬一	教授	44	4	普通	230	条件付き資産価格理論、市場効率性仮説と会計開示政策
黒坂 佳央、 佐倉 環、 相澤 朋子、 高嶋 利彰、 中村 竜児	教授、 大学院博士後期課程 大学院博士後期課程 大学院博士前期課程 大学院博士前期課程	44	4	普通	230	OECD諸国における動学的総供給曲線の勾配に関する国際比較分析
日高 千景	教授	44	4	普通	230	鉄鋼業の設備投資と世銀借款(下)
黒坂 佳央 古谷 京一	教授 大学院研究生	44	3	普通	229	「マンデル＝フレミング・モデルと内政的貨幣供給」
石原 司	教授	44	3	普通	229	湾岸戦争と日本のマス・メディア(八)
宮田 量司	教授	44	3	普通	229	製造物責任法における欠陥
石原 司	教授	44	2	普通	228	湾岸戦争と日本のマス・メディア(七)
木下 富夫	教授	44	2	普通	228	わが国における法律職務市場の経済分析
日高 千景	教授	44	2	普通	228	鉄鋼業の設備投資と世銀借款(上)
星野 誉夫	教授	44	2	普通	228	寛永元年当時の東海道各宿駅間駄賃
石原 司	教授	44	1	普通	227	湾岸戦争と日本のマス・メディア(六)
櫻井 毅	教授	44	1	普通	227	《研究ノート》 イギリスの凋落は最先進国であった故か -Jervisの論稿(1947)にみる-
星野 誉夫	教授	44	1	普通	227	《研究ノート》 東海道各宿駅間人馬御定賃の推移(2)
浅羽 二郎	教授	43	4	普通	226	会計監査論の基調(2) -鳥羽教授説の検討-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
石原 司	教授	43	4	普通	226	湾岸戦争と日本のマス・メディア(五)
黒坂 佳央 古谷 京一	教授 大学院研究生	43	4	普通	226	実質賃金と資本蓄積 -動学的安定性の検討-
中村 圭介	助教授	43	4	普通	226	三つの疑問 -日本における労働者の経営参加をめぐる(3・完)-
梅田 茂樹	教授	43	4	普通	226	CIM構築のための生産システムシミュレーション(Ⅲ) -適用事例と仮想生産システム-
横田 絵理	専任講師	43	4	普通	226	動機づけフィードバックを利用する新しいマネジメントコントロール
星野 誉夫	教授	43	4	普通	226	《研究ノート》 東海道各宿駅間人馬御定賃金の推移(1)
岡 正生	教授	43	4	普通	226	《パネルディスカッション》 バブルの教訓から何を学ぶか- 基調報告 バブルの教訓と金融機関の不良債権問題
柴垣 和夫 丸 淳子 黒坂 佳央	教授 教授 教授	43	4	普通	226	《パネルディスカッション》 バブルの教訓から何を学ぶか- 討論
浅羽 二郎	教授	43	3	普通	225	会計監査論の基調(1) -近代監査論の再構築
櫻井 毅	教授	43	3	普通	225	エンゲルスの経済学と「マルクス経済学」
石原 司	教授	43	3	普通	225	湾岸戦争と日本のマス・メディア(四)
木下 富夫	教授	43	3	普通	225	経済制度と文化 -日米比較の試み-
梅田 茂樹	教授	43	3	普通	225	CIM構築のための生産システムシミュレーション(Ⅱ) -シミュレーションシステムMANMOSS-
浅羽 二郎	教授	43	2	普通	224	監査制度の構造的・動的理論の考察 -山本博士の所説の検討を中心として-
石原 司	教授	43	2	普通	224	湾岸戦争と日本のマス・メディア(三)
柴垣 和夫	教授	43	2	普通	224	資本と企業の経済理論
木下 富夫	教授	43	2	普通	224	パラダイムの対応とその受容 -新古典派経済学とケインズ経済学をめぐる-
中村 圭介	助教授	43	2	普通	224	作業組織研究に向けて
梅田 茂樹	教授	43	2	普通	224	CIM構築のための生産システムシミュレーション(Ⅰ) -生産システム環境とシミュレーションシステムのシステム技術-
石原 司	教授	43	1	普通	223	湾岸戦争と日本のマス・メディア(二)
中村 圭介	助教授	43	1	普通	223	三つの疑問 -日本における労働者の経営参加をめぐる-(2)
清水 敦	助教授	43	1	普通	223	「諸国民の富」の貨幣理論(3)
石原 司	教授	42	5・6	普通	221・222	湾岸戦争と日本のマス・メディア(一)
岡 正生	教授	42	5・6	普通	221・222	わが国の公的金融の役割と問題点
廿日出 芳郎	教授	42	5・6	普通	221・222	多国籍資本予算の研究
中村 圭介	助教授	42	5・6	普通	221・222	三つの疑問 -日本における労働者の経営参加をめぐる-(1)
清水 敦	助教授	42	5,6	普通	221・222	「諸国民の富」の貨幣理論(2)
吉田 暁	教授	42	4	普通	220	ナロー・バンク論批判
伊藤 研一	撰南大学教授	42	4	普通	220	行政改革:F.D.ローズベルトとニューリクスの挑戦 -サイモン「経営行動」と伝統的経営理論の接点-
安達 智彦	助教授	42	4	普通	220	The U.S. Debate Concerning Derivatives Regulation: A Japanese View of the Dangers of Derivatives, and Suggested Regulatory Solutions
宮田 量司	教授	42	4	普通	220	《研究ノート》 テレビ発火についてのメーカーの責任
加藤 三郎	教授	42	2・3	小林賢齊教授記念号	218・219	四全総をめぐる諸問題
向山 巖	教授	42	2・3	小林賢齊教授記念号	218・219	最近の日米貿易の不均衡について
山本 孝則	大東文化大学 助教授	42	2・3	小林賢齊教授記念号	218・219	国際収支の逆流と邦銀バランスシートの圧縮(1990~92) -「平成不況」論への補論-
小柳 長明	国民生活センター 調査研究部研究員	42	2・3	小林賢齊教授記念号	218・219	不良債権の累積とその流動化への対応
公文 溥	法政大学教授	42	2・3	小林賢齊教授記念号	218・219	英国の日系自動車工場
柴垣 和夫	教授	42	2・3	小林賢齊教授記念号	218・219	On Japan's Kiasha-Shugi(Company-ism)
小林 賢齊	教授	42	1	普通	217	ギルバート著「銀行業の歴史と原理」からの引用について -「資本論」第三部第5篇第25章の編集との関連で-
櫻井 毅	教授	42	1	普通	217	市場システムと国家(2) -マルクスの場合-
清水 敦	助教授	42	1	普通	217	「諸国民の富」の貨幣理論(1)
吉田 真理子	助教授	42	1	普通	217	Monetary Competitive Equilibria and the Core of Overlapping Generations Economies
日高 千景	助教授	41	5・6	普通	215・216	間接金融体制成立期に関する覚書 -戦後日本の産業金融についての考察(1)-
宮田 量司	教授	41	5・6	普通	215・216	《研究ノート》 製造物責任法案
岡田 啓二	大学院博士後期課程	41	5・6	普通	215・216	《研究ノート》 金融システムを政治経済学的に考察するための一試論 -銀行の信用創造機能を中心に-
黒坂 佳央 古谷 京一 佐倉 環	教授 大学院博士後期課程 大学院博士後期課程	41	3・4	普通	213・214	金融政策と資本蓄積
伊藤 研一	撰南大学助教授	41	3・4	普通	213・214	能率確保の論理-サイモン「経営行動」再考
持田 信樹	東京大学助教授	41	3・4	普通	213・214	《書評》 今井勝人著『現代日本の政府間財政関係』
浅羽 二郎	教授	41	1・2	普通	211・212	オフ・バランスシート問題への二つの接近 -会計認識の拡大について-
吉田 真理子	助教授	41	1・2	普通	211・212	Core Equivalence Theorem in an Overlapping Generations Model
宮田 量司	教授	41	1・2	普通	211・212	ヨーロッパ諸国における製造物責任法(3)
大内 力	東京大学名誉教授 信州大学名誉教授	40	5・6	大谷瑞郎教授追悼記念号	209・210	「大正デモクラシー」と自由民権運動 -大谷瑞郎教授の方法にならって-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
浅羽 二郎	教授	40	5・6	大谷瑞郎教授追悼記念号	209・210	オフ・バランス問題の論理的位置づけ
日高 普	法政大学教授	40	5・6	大谷瑞郎教授追悼記念号	209・210	パリはミサに値するか -大谷君に-
今野 登	教授	40	5・6	大谷瑞郎教授追悼記念号	209・210	統一ドイツと東欧経済諸関係 -「国債政治・経済報告誌」の研究を中心に-
今井 勝人	教授	40	5・6	大谷瑞郎教授追悼記念号	209・210	法人住民税について
尾上 伊知郎	助教授	40	5・6	大谷瑞郎教授追悼記念号	209・210	Marketing Strategies of Foreign and Japanese Firms in the Japanese Market
小林 賢齊	教授	40	4	普通	208	解題:「エピソード。貨幣の還流運動」 -「再生産表式」の形成過程、と同時に「信用。架空資本」の基礎課程、 としての-
久保田 敬一	教授	40	4	普通	208	資産価格理論、情報集積と投資方針についてのディスカッション: II
宮田 量司	教授	40	4	普通	208	《研究ノート》 開発危険の抗弁
浅羽 二郎	教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	企業会計と効率的市場仮説
櫻井 毅	教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	J. S. ミルの経済学 -「経済学原理」とその歴史的な性格-
今野 登	教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	統一ドイツの経済問題について -「国際政治・経済報告誌」の研究を 中心にして-
古谷 允寿	城西大学教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	引当金と発生主義
仁田 道夫	東京大学社会科学研究所 助教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	中小企業における企業内コミュニケーション -もう一つの「日本的経営」-
久保田 敬一	教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	資産価格理論、情報集積と投資方針についてのディスカッション: I
横川 信治	教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	有効需要の純粋理論 -野口 真氏の批判に答えて-
山川 隆一	助教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	在米日系企業とアメリカ雇用差別禁止法 -日米友好通商航海条約との関係を中心に-
加藤 三郎	教授	40	2・3	西山忠範教授還暦記念号	206・207	地方債と政府資金
浅羽 二郎	教授	40	1	普通	205	会計機能の展開と「財務報告」 -二重の対立構図-
村田 晴夫	教授	40	1	普通	205	組織倫理と管理論 -階層的多元主義の試み-
伊藤 祐子	非常勤講師	40	1	普通	205	Japan's Passive Characteristics and International System Change
浅羽 二郎	教授	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	「財務報告論」の基本的視点形成 -W. H. Beaverの所説に寄せて-
大谷 瑞郎	教授	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	「ブルジョア民主主義」考
向山 巖	教授	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	戦後、日米商品貿易構造の変化と特徴
櫻井 毅	教授	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	市場システムと国家 -学説史的スケッチ-
今野 登	教授	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	統一ドイツの現状について -「国際政治・経済報告誌」の研究を中心に-
高橋 紘一	総合研究所研究員	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	巨大都市東京の「ゴールドプラン」
山川 隆一	助教授	39	4~6	小沢辰男教授古希記念号	202~204	【訳】 Anthony C. Piazza著 『調停による雇用紛争の解決』
浅羽 二郎	教授	39	2,3	櫻井毅教授還暦記念号	200・201	管理会計の担い手と基本的計算構造
大谷 瑞郎	教授	39	2,3	櫻井毅教授還暦記念号	200・201	世界史のなかの近世日本
加藤 三郎	教授	39	2,3	櫻井毅教授還暦記念号	200・201	国際金融センター化と「東京問題」
向山 巖	教授	39	2,3	櫻井毅教授還暦記念号	200・201	戦後、日米経済関係の変遷についての一考
伊藤 成康	助教授	39	2,3	櫻井毅教授還暦記念号	200・201	モード間競争下における公共事業の効率的料金形成について
中村 泰治	浦和短期大学助教授	39	2,3	櫻井毅教授還暦記念号	200・201	金融資本の蓄積機構と不況の短期化
村田 晴夫	教授	39	1	普通	199	組織のコード・システム -組織倫理学の基礎として-
中村 圭介	助教授	39	1	普通	199	生産分業構造と労働市場の階層性 -下請制への新たな視点-(2・完)
大谷 瑞郎	教授	39	1	普通	199	「中世的世界の形成」再考
前田 貞芳	教授	38	5,6	普通	197・198	英国における新しい社会会計報告枠組の探求 -ICAS, Making Corporate Reports Valuableの吟味-
黒坂 佳央	教授	38	5,6	普通	197・198	開放経済におけるDornbusch=Fischerモデルについて
中村 圭介	助教授	38	5,6	普通	197・198	生産分業構造と労働市場の階層性 -下請制への新たな視点(1)-
櫻井 毅	教授	38	5,6	普通	197・198	《研究ノート》 経済学の方法論史うい貫ぬく課題について -理論の斉合性と理論の現実性-
日高 千景	専任講師	38	5,6	普通	197・198	産業衰退の分析アプローチに関するノート
高橋 紘一	学会会員	38	5,6	普通	197・198	巨大都市東京の保育政策(1)
辻山 栄子	助教授	38	4	普通	196	経済学上の所得概念の系譜(その3・完)
久保田 敬一 大野 三郎 竹原 均	教授 山一証券経済研究所研究員 MTEC研究所研究員	38	4	普通	196	オプション組み入れ株式ポートフォリオのリスク、リターンと 投資家期待効用
田中 康秀	神戸大学教授	38	4	普通	196	《書評》 黒坂佳央著『マクロ経済学と日本の労働市場-供給サイドの分析』
浅羽 二郎	教授	38	2,3	普通	194・195	現代会計学における目的論の意味 -AICPA "Objective of Financial Statement"を中心に-
大谷 瑞郎	教授	38	2,3	普通	194・195	「ブルジョア革命」の射程 -B. ムーアの所得によせて-
日高 千景	専任講師	38	2,3	普通	194・195	英国綿業1920年代不況の一断面
宮田 量司	教授	38	2,3	普通	194・195	《研究ノート》 権利乱用論の検討
伊藤 成康	助教授	38	2,3	普通	194・195	《研究ノート》 購買力平価と内外価格差に関する覚書
永見 勇	立教大学教授	38	2,3	普通	194・195	《書評》 村田晴夫著『情報とシステムの哲学』
大谷 瑞郎	教授	38	1	普通	193	H. ノーマンの日本近代国家成立史論

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
今野 登	教授	38	1	普通	193	経営経済学における行動研究の展開について -グロッホラとジャンツ-
中村 圭介	助教授	38	1	普通	193	就業形態の多様化と労働管理
黒坂 佳央	教授	37	6	普通	192	Dornbusch=Fiacherモデルの動学的構造について
後藤 光蔵	教授	37	6	普通	192	農地の開発・転用規制緩和の動きと農用地の保全(下) -市街化調整区域内農地に焦点をあてて-
山川 隆一	助教授	37	6	普通	192	「救済利益」問題の法的処理(2)・完 -不当労働行為救済手続の特色に関連させての一試論-
今野 登	教授	37	6	普通	192	経営経済的組織論の新展開 -グロッホラの組織研究を中心にして-
野口 真	秋田経済法科大学 助教授	37	6	普通	192	《書評》ケンブリッジ理論の「乗り越え」はかかして可能か？ -横川信治著『価値・雇用・恐慌』を読んで-
櫻井 毅	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	経済学の有効性と方法論の提起 -J.S. ミルの場合-
横川 信治	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	新リカード学派の利子論 -カルロ・パニコ著『価値と分配の理論における利子と利潤』の検討-
木下 富夫	助教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	「労働市場」についての諸理論
中村 二郎	助教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	マクロ経済と雇用 -為替レートの変動と雇用-
伊藤 成康	助教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	余暇期間の拡大と消費支出(Ⅱ) -実証分析の試み-
岡 茂男	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	奢侈関税法の制定と産業界の対応 -商社の「意見」と産業界の「建議」-
向山 巖	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	レーガン政権の成果と遺産
吉田 暁	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	決済システム・準備預金および中央銀行 -E.F. Famaのアカウントティング・システムの検討-
大谷 瑞郎	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	徳川期日本の非封建性
石原 司	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	ドイツ側からみた”奇妙な戦争”下のライン戦線
宮田 量司	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	製造物責任における過失の推定
山川 隆一	助教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	「救済利益」問題の法的処理(1) -不当労働行為救済手続の特色に関連させての一試論-
浅羽 二郎	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	会計理論形成における諸問題 -管理会計の体系理解に関して-
前田 貞芳	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	英国における会計報告枠組の問題 -「会計報告書」と「D.Solomonsのガイドライン」の対比を通じて-
辻山 栄子	助教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	経済学上の所得概念の系譜(その2) -ヘイグ=サイモンズの所得概念と会計上の資本利益計算-
今野 登	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	経営経済学の変貌 -目標研究から戦略的管理へ-
村田 晴夫	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	情報論の基礎視点とそこから見た人間の役割
貫 隆夫	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	CIM生産システムにおける人間の役割
仁田 道夫	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	経営多角化と人事労務戦略 -繊維産業に関する考察-
尾上 伊知郎	専任講師	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	戦略グループの変化についての実証研究
久保田 敬一	教授	37	2～5	経済学部40周年記念論文集	188～191	アメリカン・オプションの期限日前権利執行の可能性と価格パリティ
大谷 瑞郎	教授	37	1	普通	187	後進国の「産業革命」
宮田 量司	教授	37	1	普通	187	ヨーロッパ諸国における製造物責任法(2)
折原 裕	学会会員	37	1	普通	187	ロートベルトウス経済学と絶対地代論
伊藤 成康	助教授	37	1	普通	187	余暇時間の拡大と消費支出 -モデル分析のための覚書-
高橋 紘一	学会会員	37	1	普通	187	《研究ノート》巨大都市東京の老人福祉政策(4・完)
後藤 光蔵	教授	36	5・6	普通	185・186	戦後イギリス農業における借地の減少と農業構造の変化
今野 登	教授	36	5・6	普通	185・186	技術学の方法論について -経営経済学の現状(3)-
黒坂 佳央	教授	36	5・6	普通	185・186	賃金変更のマクロ的効果
山川 隆一	専任講師	36	5・6	普通	185・186	アメリカ不当労働行為法における「救済利益」(2)・完
村田 晴夫	教授	36	5・6	普通	185・186	バーナードのシステム論について -相互浸透性を中心として-
高橋 紘一	学会会員	36	5・6	普通	185・186	《研究ノート》巨大都市東京の老人福祉政策(3)
藤塚 知義(監訳)	名誉教授	36	5・6	普通	185・186	《資料》ジョン・ガーディナー・キニア著 『恐慌と通貨—あわせて、 イングランドおよびスコットランドの銀行制度の比較を含む—』(下)
伊藤 成康	専任講師	36	4	普通	184	反順序集合上の効用関数について
宮田 量司	教授	36	4	普通	184	ヨーロッパ諸国における製造物責任法(1)
大谷 瑞郎	教授	36	4	普通	184	ドイツの「ブルジョア革命」
高橋 紘一	学会会員	36	4	普通	184	《研究ノート》巨大都市東京の老人福祉政策(2)
藤塚 知義(監訳)	名誉教授	36	4	普通	184	《資料》ジョン・ガーディナー・キニア著 『恐慌と通貨—あわせて、 イングランドおよびスコットランドの銀行制度の比較を含む—』
藤塚 知義	名誉教授	36	2・3	普通	182・183	資本論成立史のひとこま -1862年12月28日のクーゲルマン宛書簡における 資本論「完成」の知らせをめぐって-
山川 隆一	専任講師	36	2・3	普通	182・183	アメリカ不当労働行為法における「救済利益」(1)
今野 登	教授	36	2・3	普通	182・183	経営経済学の現状(2)
後藤 光蔵	教授	36	2・3	普通	182・183	農地の開発・転用規制緩和の動きと農用地の保全(上) -市街化調整区域内農地に焦点をあてて-
高橋 紘一	学会会員	36	2・3	普通	182・183	《研究ノート》巨大都市東京の老人福祉政策(1)
今野 登	教授	36	1	普通	181	経営経済学の現状(1)
宮田 量司	教授	36	1	普通	181	《研究ノート》幼児の逸失利益
奥林 康司	神戸大学教授	36	1	普通	181	《書評》仁田道夫著『日本の労働者参加』

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
今東 博文	埼玉大学講師	36	1	普通	181	《書評》折原裕著『生産価値論の水脈-転形論争前史の研究-』
黒坂 佳央	助教授	35	6	普通	180	賃金の伸縮性・硬直性分析
吉田 暁	教授	35	6	普通	180	ペイメント・システムのリスクと銀行の本質
横川 信治	助教授	35	6	普通	180	マルクスの社会的再生産論
大谷 瑞郎	教授	35	4・5	普通	178・179	「ブルジョア革命」の見直し
今野 登	教授	35	4・5	普通	178・179	企業管理論の体系 -システム志向的経営経済学をめぐる-
村田 晴夫	教授	35	4・5	普通	178・179	ホワイトヘッドの秩序論とヘンダーソンの前期2著作について
黒坂 佳央	助教授	35	4・5	普通	178・179	雇用調整と労働生産性変動の分析
星野 誉夫	教授	35	4・5	普通	178・179	《資料紹介》明治初期の鉄道会社規制 -大日本関西鉄道大会社の場合-
日高 立	大学院博士課程	35	4・5	普通	178・179	《研究ノート》価値形態論における対極製の論理と可逆性の論理
今野 登	教授	35	2・3	普通	176・177	経営基礎論の展開
浅羽 二郎	教授	35	2・3	普通	176・177	間接費配賦計算構造の展開 -会社機能の展開と経営管理組織-
辻山 栄子	助教授	35	2・3	普通	176・177	経営学上の所得概念の系譜(その1)
大谷 瑞郎	教授	35	2・3	普通	176・177	幕藩体制論の混迷
山川 隆一	専任講師	35	2・3	普通	176・177	不当労働行為事件における「救済利益」
樋口 浩義	大学院博士課程	35	2・3	普通	176・177	《研究ノート》為替換算基準の展開と多国籍企業の経営戦略
向山 雅夫	専任講師	35	1	普通	175	中小小売商業の業種構造分析
増田 孝治	助教授	35	1	普通	175	二種の明示的費用を伴う交渉モデル -当事者間対称性導入の試み-
櫻井 毅	教授	35	1	普通	175	ミル経済学の方法と歴史主義的批判
大谷 瑞郎	教授	34	6	普通	174	日本中世論ノート -「中世的世界の形成」を読む-
向山 巖	教授	34	6	普通	174	国際収支・賃借構造からみた日米経済
岩田 龍子	教授	34	6	普通	174	日本の経営にみる先端型と先行型 -「横倒し型発展」の仮説-
白井 義隆	大学院博士課程	34	6	普通	174	《書評》ヴィンフリート・シュヴァルツ著/ 時永淑・大山均訳『資本論体系成立史』
浅羽 二郎	教授	34	5	普通	173	原価会計の生成と会計機能の変化
山崎 耕一	人文学部助教授	34	5	普通	173	B. バレールの『モンテスキュー頌』(承前)
小林 賢齊	教授	34	5	普通	173	「IIcの転態」の「第3の事例」について -覚え書-
宮田 量司	教授	34	5	普通	173	《研究ノート》自動車製造者の責任
小林 賢齊	教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	拡大再生産表式の展開軸 -『資本論』第II部第VIII稿における-
星野 誉夫	教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	明治前期の鉄道政策と華族の鉄道建設運動
櫻井 毅	教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	経済学史の方法について
横川 信治	助教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	剰余理論における価値の尺度
小川 隆久	学会会員	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	革命の教理問答 -フランソワ・フュレのフランス革命観-
山崎 耕一	人文学部助教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	B. バレールの『モンテスキュー頌』
西山 忠範	教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	占有と支配の構造変化
村田 晴夫	教授	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	時代と管理 -全体と個の視点からの試論-
山本 孝則	大学院研究生	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	《研究ノート》「金融革命」と「金融不安」をつなぐもの -信用論研究の現代的課題によせて-
高井 美智明	大学院博士課程	34	2~4	大谷瑞郎教授還暦記念号	170~172	《研究ノート》アメリカにおける短文様式監査報告書についての一考察 -監査論展開の視点形成に関連せしめて-
大谷 瑞郎	教授	34	1	普通	169	近代イギリス史研究によせて
黒坂 佳央	助教授	34	1	普通	169	「マクロ経済学と財政政策-日米比較分析」
岩田 龍子	教授	34	1	普通	169	日本型経営システムの成長過程(5) -中小経営における意思決定方式の実態-
Yoshiaki Ushio	助教授	34	1	普通	169	《研究ノート》A Note on the Approximate Efficiency of Large Cournot Markets
貫 隆夫	教授	34	1	普通	169	《書評》岡本博公著『現代鉄鋼企業の類型分析』
大谷 瑞郎	教授	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	カプリヴィ内閣の通商条約改訂
小林 賢齊	教授	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	「剰余価値の資本への再転化」と「経済表」 -手稿「経済学批判」第XXII冊における-
向山 巖	教授	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	世界経済のなかのアメリカ経済 -パックス・アメリカナについての一考-
櫻井 毅	教授	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	経済理論の有用性 -ジェームス・ミルの場合-
岩田 龍子	教授	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	経営体の成長と年功処遇の変化
黒坂 佳央	助教授	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	自然失業率仮説について
横川 信治	専任講師	33	5・6	岡茂男教授記念号	167・168	貨幣的恐慌理論の復活
宮田 量司	教授	33	4	普通	166	自動車事故の費用縮小
向山 雅夫	専任講師	33	4	普通	166	小売商業形態展開論の分析枠組(II) -分析次元とその問題点-
岩田 龍子	教授	33	4	普通	166	日本型経営システムの成長過程(4) -その人材観と人材確保の実態-
藤塚 知義訳	名誉教授	33	4	普通	166	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その16)(完) -補章-
前田 貞芳	教授	33	2・3	浅羽二郎教授還暦記念号	164・165	管理会計の展開と外部報告 -マクファーランドの所説の検討を通じて-
辻山 栄子	助教授	33	2・3	浅羽二郎教授還暦記念号	164・165	Andrewsの消費型所得課税論 -会計における所得測定解明の一助として-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
仁田 道夫	助教授	33	2・3	浅羽二郎教授還暦記念号	164・165	鉄鋼業における労働組合の経営参加 -工場休止をめぐる労使協議の事例分析-
中村 二郎	専任講師	33	2・3	浅羽二郎教授還暦記念号	164・165	ワーク・シェアリングは有効か -マクロ計量モデルによる検討-
向山 雅夫	専任講師	33	2・3	浅羽二郎教授還暦記念号	164・165	小売商業形態展開論の分析枠組(Ⅰ) -諸仮説の展開-
横川 信治	専任講師	33	1	普通	163	マルクスの貨幣的恐慌理論 第Ⅱ部 信用と恐慌
岩田 龍子	教授	33	1	普通	163	日本型経営システムの成長過程(3) -雇用慣行と組織編制-
山本 孝則	本学研究生	33	1	普通	163	「原稿」からみた 『資本論』第3部第5篇25、27章の位置 -第5篇の基本構成との関連で-
宮田 量司	教授	33	1	普通	163	《研究ノート》 事故と最安価費用回避者
藤塚 知義訳	名誉教授	33	1	普通	163	《資料》 トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その15) -第Ⅰ編 第22～32節-
高原 康彦	東京工業大学教授	33	1	普通	163	《書評》 一楽信雄著『経営行動システム論』
中村 瑞穂	明治大学教授	33	1	普通	163	《書評》 佐々木恒男著『アンリ・ファヨール -その人と経営戦略、そして経営の理論』
岡 茂男	教授	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	非関税措置国際コードとガット体制 -協議・紛争処理・監視制度の創設-
向山 巖	教授	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	現段階のアメリカ経済 -1983～84年の景気回復・拡大を中心に-
黒坂 佳央 長橋 透	助教授 青山学院大学大学院	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	変動相場制下における実質賃金と経営収支
戸田 壮一	非常勤講師	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	1933年銀行法改革と連邦預金保険制度
大谷 瑞郎	教授	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	日本の「後進性」
小林 賢齊	教授	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	マルクスの「経済表」について -断章-
山本 孝則	非常勤講師	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	『資本論』第3部第5編における銀行主義批判の位置と意義 -第28章「流通手段と資本」冒頭章句の解明を手がかりとして-
今野 登	教授	32	5・6	波多野真教授追悼記念号	161・162	経営基礎論の提起
横川 信治	専任講師	32	4	普通	160	マルクスの貨幣的恐慌理論
岩田 龍子	教授	32	4	普通	160	日本型経営システムの成長過程(2) -職域集団の形成-
高井 美智明	大学院博士課程	32	4	普通	160	《研究ノート》 わが国における「期間利益平準化」の研究 -監査を含む企業会計の基本的構造の解明に寄せて-
原沢 芳太郎	東北大学教授	32	4	普通	160	《書評》 村田晴夫著『管理の哲学-全体と個・その方法の意味』
宮田 量司	教授	32	4	普通	160	《資料》 カラブレジ「事故の費用」の要約(3)
藤塚 知義訳	名誉教授	32	4	普通	160	《資料》 トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その14) -第Ⅰ編 第18～21節-
岩田 龍子	教授	32	2・3	普通	158・159	経営学と実証主義 -柴田悟一教授の批判に寄せて-
大谷 瑞郎	教授	32	2・3	普通	158・159	近代国家の類型をめぐる
小野 善康	大阪大学助教授	32	2・3	普通	158・159	対外事業形態の理論的分析
久保田 敬一	助教授	32	2・3	普通	158・159	債権ポートフォリオのリスク分析
天野 孝俊	大学院博士課程	32	2・3	普通	158・159	《研究ノート》 価値の尺度について -宇野孝蔵氏の所得をめぐる-
小川 隆久	非常勤講師	32	2・3	普通	158・159	《書評》 柴田三千雄『近代世界と民衆運動』 -その国家論への疑問-
藤塚 知義訳	名誉教授	32	2・3	普通	158・159	《資料》 トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その13) -第Ⅰ編 第13～17節-
小野 善康	助教授	32	1	普通	157	直接投資の形態
岩田 龍子	教授	32	1	普通	157	日本型経営システムの成長過程(1) -基本的考察-
宮田 量司	教授	32	1	普通	157	《資料》 カラブレジ「事故の費用」の要約(2)
藤塚 知義訳	名誉教授	32	1	普通	157	《資料》 トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その12) -第Ⅰ編 第6～12節-
大谷 瑞郎	教授	31	6	普通	156	日本史の時代区分-通説に対する疑問-
増田 孝治	助教授	31	6	普通	156	一般的枠組における交渉妥結の必要条件に関する一考察
岩田 龍子	教授	31	6	普通	156	日本経営論の新展開を求めて(6) -個人主義モデルの相対化-
小川 隆久	大学院博士課程	31	6	普通	156	《研究ノート》 19世紀フランス資本主義の停滞性 -一つの試論-
山本 孝則	非常勤講師	31	6	普通	156	《紹介》 フレット・シュラーダー著「再建と革命 -1850～1858年のマルクスの研究ノートにおける「資本論」の準備作業-
藤塚 知義訳	教授	31	6	普通	156	《資料》 トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その11) -第5編 第22～27節-
黒坂 佳央 長橋 透	助教授 青山学院大学大学院修士課程	31	4・5	普通	154・155	変動相場制下におけるエネルギー代替、経営収支と賃金調整
久保田 敬一	助教授	31	4・5	普通	154・155	会計利益情報開示誘因と資本市場
岩田 龍子	教授	31	4・5	普通	154・155	日本経営論の新展開を求めて(5) -最近の発展について(続)-
山田 正雄	大学院博士課程	31	4・5	普通	154・155	《研究ノート》 アメリカにおける会計規制の再検討 -会計原則の設定機関・設定主体問題に関連して-
天野 孝俊	大学院博士課程	31	4・5	普通	154・155	《研究ノート》 資本形式論に関する一考察
藤塚 知義訳	教授	31	4・5	普通	154・155	《資料》 トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その10) -第5編 第19～21節-
西山 忠範	教授	31	4・5	普通	154・155	脱資本主義分析-資料拾遺(2)-
大谷 瑞郎	教授	31	2・3	普通	152・153	結集政策小考-研究動向と展望-
前田 貞芳	教授	31	2・3	普通	152・153	統一原価計算制度研究序論 -統一原価計算制度とCASB-
横倉 尚	教授	31	2・3	普通	152・153	戦後日本の産業政策の展開過程(中) -産業政策の研究(Ⅰ)-
岩田 龍子	教授	31	2・3	普通	152・153	日本経営論の新展開を求めて(4) -最近の発展について-
内海 庫一郎	名誉教授	31	2・3	普通	152・153	《資料》 守屋典郎研究のための資料 第二部

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
藤塚 知義訳	教授	31	2・3	普通	152・153	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その9) -第5編 第11～18節-
西山 忠範	教授	31	2・3	普通	152・153	《資料》脱資本主義分析 -資料拾遺(1)-
磯部 喜一	名誉教授	31	1	普通	151	地域経済と伝統産業
横倉 尚	教授	31	1	普通	151	戦後日本の産業政策の展開過程(上) -産業政策の研究(Ⅰ)-
岩田 龍子	教授	31	1	普通	151	日本経営論の新展開を求めて(3) -日本的経営の適応と革新について-
折原 裕	大学院博士課程	31	1	普通	151	《研究ノート》ボルトキューヴィッチのマルクス批判
藤塚 知義訳	教授	31	1	普通	151	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その8) -第5編 第1～10節-
大谷 瑞郎	教授	30	5・6	普通	149・150	「封建的生産様式」論批判
西山 忠範	教授	30	5・6	普通	149・150	個人所有と機関所有 -三戸公氏の所得批判と反論-
村田 晴夫	教授	30	5・6	普通	149・150	全体性カテゴリーの復権と闘争
一楽 信雄	助教授	30	5・6	普通	149・150	情報システム開発の方向
岩田 龍子	教授	30	5・6	普通	149・150	日本経営論の新展開を求めて(2) -分析対象の偏りを批判する見解について-
山田 正雄	大学院博士課程	30	5・6	普通	149・150	《研究ノート》会計学におけるAccounting Power概念の意義 -会計の社会統制機能論に関連して-
藤塚 知義訳	教授	30	5・6	普通	149・150	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その7) -第4編 第11～21節-
浅羽 二郎	教授	30	3・4	普通	147・148	現代ドイツ貸借対照表論の展開
内海 庫一郎	教授	30	3・4	普通	147・148	「印度以下の低賃銀論争」について
黒坂 佳央 ウィリアム・スターリング	助教授 Harvard大学大学院生	30	3・4	普通	147・148	変動相場制下における中間財輸入と財政政策
岩田 龍子	教授	30	3・4	普通	147・148	日本経営論の新展開を求めて(1)
片岡 信之	龍谷大学教授	30	3・4	普通	147・148	《書評》貫隆夫著『管理技術論』
村田 晴夫	教授	30	3・4	普通	147・148	山本安次郎・加藤勝康編著『経営学原論』
天野 孝俊	大学院博士課程	30	3・4	普通	147・148	時永淑著『資本論』における「転化」問題
藤塚 知義訳	教授	30	3・4	普通	147・148	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その6) -第4編 第1～10節-
今野 登	教授	30	2	普通	146	経営学の方法についての覚え書(1) -経営諸理論の形成と適用のために-
小野 善康	助教授	30	2	普通	146	海外直接投資の受入国への影響
宮田 量司	教授	30	2	普通	146	《資料》カラブレジ「事故の費用」の要約(1)
藤塚 知義訳	教授	30	2	普通	146	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その5) -第3編-
西山 忠範	教授	30	1	普通	145	会社合弁と企業の支配構造(1971～1980)
宮田 量司	教授	30	1	普通	145	アメリカ法における自動車所有者の責任(二)
内海 庫一郎	教授	30	1	普通	145	《資料》守屋典郎研究のための資料
藤塚 知義訳	教授	30	1	普通	145	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その4) -第2編 第10～13節-
飯野 春樹	関西大学教授	30	1	普通	145	《書評》佐々木恒男著『現代フランス経営学研究』(文眞堂、昭和56年10月)
大谷 瑞郎	教授	29	5・6	普通	143・144	日本におけるブルジョア革命
村田 晴夫	教授	29	5・6	普通	143・144	システムと解釈 -システム論的解釈学に向けて-
久保田 敬一	助教授	29	5・6	普通	143・144	オプション評価理論の再検討
木下 富夫	助教授	29	5・6	普通	143・144	労働時間供給関数の弾力性について
岡 茂男	教授	29	5・6	普通	143・144	たばこ関税制度の改正と日米通商摩擦(下) -たばこ市場開放の背景と効果-
星野 誉夫	助教授	29	5,6	普通	143・144	明治初年の私鉄政策と関西鉄道会社(2)
戸田 壮一	大学院博士課程	29	5・6	普通	143・144	《研究ノート》ニューディール初期における通貨政策 -金政策を中心に-
宮田 量司	教授	29	5・6	普通	143・144	《資料》自動車事故の現況と被害者救済
藤塚 知義訳	教授	29	5・6	普通	143・144	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その3) -第2編 第6～9節-
榊原 茂樹	神戸大学教授	29	5・6	普通	143・144	《書評》久保田敬一著『ポートフォリオ理論』
大谷 瑞郎	教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	資本主義とブルジョア革命
小林 賢齊	教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	「単純再生産表式」成立過程の一齣 -「エピソード。貨幣の還流運動」についての覚え書-
櫻井 毅	教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	スミス経済学成立の基盤について
向山 巖	教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	イギリス経済の構造と現状
岡 茂男	教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	たばこ関税制度の改正と日米通商摩擦(上) -たばこ市場開放の背景と効果-
宮田 量司	教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	判例よりみた過失相殺割合
貫 隆夫	助教授	29	3・4	藤塚知義教授記念号	141・142	生産技術および管理技術の構成要素
宮田 量司	教授	29	2	普通	140	アメリカ法における自動車所有者の責任(一)
黒坂 佳央	専任講師	29	2	普通	140	財政政策と資本蓄積 (Ⅱ)新古典派的アプローチ
藤塚 知義訳	教授	29	2	普通	140	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻(その2) -第2編 第1～5節-
折原 裕	大学院博士課程	29	2	普通	140	《書評》永谷清著『価値観の新地平』(有斐閣、1981年4月、11+234ページ)
星野 誉夫	助教授	29	1	普通	139	明治初年の私鉄政策と関西鉄道会社(1)

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
内海 庫一郎	教授	29	1	普通	139	旧唯研における実験・統計論争について
貫 隆夫	助教授	29	1	普通	139	管理技術の概念 -諸説の検討-
藤塚 知義	教授	29	1	普通	139	《資料》トーマス・トゥック/ウィリアム・ニューマーチ共著 「物価史」第5巻 -序文および第1編(抄)-
戸田 壯一	大学院博士課程	29	1	普通	139	「スタグフレーション」ハロルド・ファン・B・クリーブランド、 トーマス・F・ヒュールタス共著
黒坂 佳央	専任講師	28	6	普通	138	財政政策と資本貯蓄 (1)新古典派的アプローチ
向山 巖	教授	28	6	普通	138	現局面のアメリカ経済 -1980年の景気動向を中心に-
村田 晴夫	教授	28	6	普通	138	「管理」の哲学 -自由と必然のはざま-
横倉 尚	助教授	28	6	普通	138	《研究ノート》マーケットシェアの安定性について
折原 裕	大学院博士課程	28	6	普通	138	《資料》コンラート・シュミット『平均利潤率とマルクスの価値法則』
近藤 康男	名誉教授	28	6	普通	138	《書評》菱沼達也『四人組をつくったのは誰か』を読む
大谷 瑞郎	教授	28	4・5	普通	136・137	「封建制」
黒坂 佳央	専任講師	28	4・5	普通	136・137	財政赤字のファイナンスに関する一モデル
貫 隆夫	助教授	28	4・5	普通	136・137	生産と管理の技術論的構造 -経営管理における動力と制御-
一樂 信雄	助教授	28	4・5	普通	136・137	システムの管理構造の分析
埴 遼一	教授	28	4・5	普通	136・137	マルクス経済学体系と土地所有に関するノート(続Ⅱ)
磯部 喜一	名誉教授	28	4・5	普通	136・137	《書評》上田正一著『上田貞次郎』を読む
村田 晴夫	教授	28	4・5	普通	134・135	システム論における二つの流れ -カントとホワイトヘッド/バーナード-
佐々木 恒男	教授	28	2・3	普通	134・135	タバトニ=ジャルニウの意思決定論について
磯部 喜一	名誉教授	28	2・3	普通	134・135	伝統産業の現代世界(下)
小林 賢齊	教授	28	2・3	普通	134・135	「ドイツ鉄鋼業」の「新秩序」とその再編(Ⅲ) -合同製鋼の解体と新ATH=Thyssenグループの形成を中心に-
今野 登	教授	28	2・3	普通	134・135	《研究ノート》キルシュ「意思決定諸課程」について -個人意思決定理論の展開、その1 意思決定理論-
内海 庫一郎	教授	28	2・3	普通	134・135	《研究ノート》「青木恵一郎」覚え書 -その経歴と理論的業績-
埴 遼一	教授	28	1	普通	133	マルクス経済学体系と土地所有に関するノート(続)
浅羽 二郎	教授	28	1	普通	133	会計の枠組み変化と測定構造
小林 賢齊	教授	28	1	普通	133	「ドイツ鉄鋼業」の「新秩序」とその再編(Ⅱ) -合同製鋼の解体と新ATH=Thyssenグループの形成を中心に-
磯部 喜一	名誉教授	28	1	普通	133	伝統産業の現代世界(中)
櫻井 毅	教授	28	1	普通	133	岸田理「ウォルター・バジヨットの研究」ミネルヴァ書房、1979年、 x+276+30ページ
佐々木 恒男	教授	27	6	普通	132	フランスにおける「組織運動」と行政改革
大谷 瑞郎	教授	27	6	普通	132	世界史のなかの明治維新
小林 賢齊	教授	27	6	普通	132	「ドイツ鉄鋼業」の「新秩序」とその再編(Ⅰ) -合同製鋼の解体と新ATH=Thyssenグループの形成を中心に-
磯部 喜一	名誉教授	27	6	普通	132	伝統産業の現代世界(上)
西山 忠範	教授	27	6	普通	132	所有と支配 -現代日本企業の支配構造分析-
鈴木 稔	専任講師	27	6	普通	132	アメリカ監査制度形成史論の視点
伊藤 研一	大学院博士課程	27	6	普通	132	《研究ノート》意思決定の合理性の限界に対する組織の対応
藤塚 知義	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	「経済学クラブ」(Political economy club)と「エコノミック・クラブ」 (Economic club)-あわせて、パリの「経済学協会」(Socite d' Economie Politique)にかんする余録-
埴 遼一	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	マルクス経済学体系と土地所有に関するノート -うち、初期における研究成果-
大谷 瑞郎	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	ドイツ三月革命論のために
櫻井 毅	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	1870年代と古典経済学の危機 -トインビーのリカード批判を中心に-
星野 誉夫	助教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	明治初年の私鉄政策 -「鉄道国有主義説」・「幹線官設主義説」の再検討-
向山 巖	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	戦後における日米貿易構造について
今井 勝人	助教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	戦後の地方債 -普通会計債を中心に-
小沢 辰男	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	東京都財政再建の課題
近藤 康男	名誉教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	上海の野菜
後藤 光蔵	助教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	兼業農家の滞留構造
横倉 尚	助教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	企業合併のお動向・効果・合併規制政策
木下 富夫	助教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	労働時間短縮の雇用増効果について
小林 賢齊	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	「蓄積におけるIICの転態」について -「残された問題」との関連で-
小野 善康	専任講師	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	空間的な市場におけるプライス・リーダーシップ
高山 憲之	助教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	Methods of Decomposing Inequality Measures: a review article
内海 庫一郎	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	二つの統計学について
石原 司	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	自主管理論瞥見 -P. Rosanvallon, 'Lage de l' autogestion, 1976 (仮説 P. ロザンヴァロン「自主管理の時代」)によせて-
浅羽 二郎	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	継続企業概念の変化
佐々木 恒男	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	フランスにおける「組織運動」の生成と展開
村田 晴夫	教授	27	3~5	経済学部30周年記念論文集	129~131	システム論の展開と組織科学

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
西山 忠範	教授	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	機能資本と無機能資本 -馬場克三氏
岩田 龍子	教授	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	”義務の無限定性”・”責任の非限定性”再論 -占部都美氏の批判に答える-
増田 孝治	助教授	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	組織における「政治的過程」の意味について
一楽 信雄	助教授	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	システムの評価とその構造
宮田 量司	助教授	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	利息制限法について
久保田 敬一	専任講師	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	配当情報とシグナル
前田 貞芳	教授	27	3～5	経済学部30周年記念論文集	129～131	インフレーション会計制度化の視点 -イギリスにおけるインフレーション会計制度化の分析を中心として-
檜原 正勝	助教授	27	2	普通	128	演繹的科学方法論によるマーケティングの定義づけについて -マーケティング経済学をめざして(2)-
Keiichi KUBOTA	専任講師	27	2	普通	128	Bankruptcy Prediction Model: An Alternative to Altman's Model
木下 富夫	助教授	27	2	普通	128	《研究ノート》 労働時間短縮に関するノート
藤塚 知義記	教授	27	2	普通	128	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻(完) -その11(第3編第2章第19節～21節)-
小林 弥六	筑波大学教授	27	2	普通	128	《書評》 櫻井毅著『宇野理論と資本論』(1977年3月、有斐閣発行)
小野 善康	専任講師	27	1	普通	127	屈折需要曲線についての理論的一考察
西山 忠範	教授	27	1	普通	127	会社による会社支配 -宮崎義一氏の所得批判-
一楽 信雄	助教授	27	1	普通	127	社会-自然系における生産システムの評価項目(2)
伊藤 研一	大学院博士課程	27	1	普通	127	《研究ノート》 マーチ=サイモン理論の全体構造とその意義
藤塚 知義記	教授	27	1	普通	127	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その10(第3編第2章第17節～18節)-
増田 孝治	専任講師	26	5・6	普通	125・126	集団における価値体系の形成過程
佐々木 恒男	教授	26	5・6	普通	125・126	タバトニ-ジャルニウの組織概念 -組織システムの三重性格と構造概念
西山 忠範	教授	26	5・6	普通	125・126	法人資本主義論批判 -富森虔児氏への反批判と奥村氏への批判-
大谷 瑞郎	教授	26	5・6	普通	125・126	「自由貿易帝国主義」論をめぐって
横倉 尚	助教授	26	5・6	普通	125・126	カルテルの形成とカルテル規制政策(下)
貫 隆夫	助教授	26	5・6	普通	125・126	技術一般の概念
藤塚 知義記	教授	26	5・6	普通	125・126	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その9(第3編第2章第15節～第16節)-
今井 勝人	助教授	26	5・6	普通	125・126	《書評》 藤田武夫著「現代日本地方財政史(中巻)-高度成長と地方財政の再編成-」(日本評論社、1978年10月)
大谷 瑞郎	教授	26	3・4	普通	123・124	時代区分にかんする一考察
高山 憲之	助教授	26	3・4	普通	123・124	負の所得税: II. 実証的研究
久保田 敬一	専任講師	26	3・4	普通	123・124	Information Content of Financial Accounting Numbers: A further Evidence
一楽 信雄	助教授	26	3・4	普通	123・124	社会-自然系における生産システムの評価項目(1)
佐々木 恒男	教授	26	3・4	普通	123・124	《研究ノート》 マネジメント・セオリー・ジャングル論の新展開 -B. ルサートの所得をめぐって-
宮田 量司	助教授	26	3・4	普通	123・124	《研究ノート》 運用共用者について
藤塚 知義記	教授	26	3・4	普通	123・124	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その8(第3編第2章第10節～第14節)-
田中 章義	東京経済大学教授	26	3・4	普通	123・124	《書評》 浅羽二郎著『理論会計学の基礎』
小島 三郎	慶応大学教授	26	3・4	普通	123・124	《書評》 今野 登著『ドイツ企業管理論』
佐々木 恒男	教授	26	2	普通	122	現代フランス経営学研究の意義とその課題
木下 富夫	助教授	26	2	普通	122	イデオロギーと社会システム
増田 孝治	専任講師	26	2	普通	122	部門間コンフリクトの解決過程とその合理性について
村田 晴夫	教授	26	2	普通	122	構造と主体 -バーナードの公式組織の概念をめぐって-
久保田 敬一	専任講師	26	2	普通	122	《研究ノート》 「オプション価格形成モデルと証券価格」
近藤 康男	名誉教授	26	2	普通	122	《資料》 戦後みかん栽培の消長
藤塚 知義記	教授	26	2	普通	122	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その7(第3編第2章第7節～第9節)-
高山 憲之	助教授	26	1	普通	121	負の所得税: I. 実証的研究
岩田 龍子	教授	26	1	普通	121	日本的経営への制度論的接近 -公文俊平教授の批判に寄せて-
宮田 量司	助教授	26	1	普通	121	《研究ノート》 法律上の擬制(3)
村田 晴夫	教授	26	1	普通	121	《研究ノート》 一般システム理論の再検討 -構造主義と関わらしめて- 社会科学の方法に関する諸問題(2)
波多野 真	教授	26	1	普通	121	《資料》 国際通貨日誌(1970.1.～1978.3.)
藤塚 知義記	教授	26	1	普通	121	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その6(第3編第2章第4節～第6節)-
横倉 尚	専任講師	25	6	普通	120	カルテルの形成とカルテル規制政策(上)
木下 富夫	助教授	25	6	普通	120	Four Paradigms in Economics: Individualism Versus Universalism
今野 登	教授	25	6	普通	120	西ドイツにおける「条件適応」組織理論 -W. H. シュテレーレとB. ウィルバートの所得を中心にして-
宮田 量司	助教授	25	6	普通	120	《研究ノート》 過失相殺における「被害者側」について
藤塚 知義記	教授	25	6	普通	120	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その5(第3編第2章第1節～第3節)-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
三戸 公	立教大学教授	25	6	普通	120	《書評》 日本的経営への接近 -岩田龍子著『日本的経営の編成原理』を読んで-
大谷 瑞郎	教授	25	4・5	普通	118・119	日本史における「近世」
小林 賢齊	教授	25	4・5	普通	118・119	西ドイツにおける鉄鋼生産構造の戦後段階(Ⅱ) -RKWの調査報告を中心に-
浅羽 二郎	教授	25	4・5	普通	118・119	理論会計学の2源流 -中西理論と蜷川理論-
高山 憲之	専任講師	25	4・5	普通	118・119	「GNP 1%の援助」の経営的帰結
藤塚 知義訳	教授	25	4・5	普通	118・119	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その4(第3編第1章第4節～第11節)-
木下 富夫	助教授	25	4・5	普通	118・119	《書評》 『近代経営学の再検討』宇沢弘文
大谷 瑞郎	教授	25	3	普通	117	ドイツ第2帝政論のために
小林 賢齊	教授	25	3	普通	117	西ドイツにおける鉄鋼生産構造の戦後段階(Ⅰ) -RKWの調査報告を中心に-
高山 憲之	専任講師	25	3	普通	117	貧困の尺度:新しい提案
藤塚 知義訳	教授	25	3	普通	117	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その3(第2編第2節～第3編第1章第3節)-
岡崎 健 木村 直人	大学院博士課程 経済学修士	25	3	普通	117	《資料》 ジェーン・ハルディヤン・マルセット(1769-1858) -D. L. タムソン『アダム・スミスの娘たち』第1章-
今野 登	教授	25	1・2	普通	115・116	意思決定志向的経営経済学について -E. ハイネンの所得を中心に-
村田 晴夫	教授	25	1・2	普通	115・116	人間学から組織論へ -社会科学の方法に関する諸問題(1)-
木下 富夫	助教授	25	1・2	普通	115・116	近代経済学における個人主義と普遍主義
前田 貞芳	助教授	25	1・2	普通	115・116	管理会計における制度性についての一考察 -管理会計論の制度的展開への準備的作業-
宮田 量司	助教授	25	1・2	普通	115・116	《研究ノート》 法律上の擬制(2)
柳 喜重郎	大学院博士課程	25	1・2	普通	115・116	会計責任概念の拡大と変容 -社会責任会計への視角形成を手掛りに-
藤塚 知義訳	教授	25	1・2	普通	115・116	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その2(第1編第7～10節、第2編第1節)-
秋葉 肇訳	経済学修士	25	1・2	普通	115・116	ドロシー・ラムペン・タムソン『アダム・スミスの娘たち』序説・第Ⅲ章
増田 孝治	助手	24	6	普通	114	組織構造の状況適合性 -3単位からなる組織における探索活動の類型化-
高山 憲之	専任講師	24	6	普通	114	相続税・贈与税の水平的公平性
佐々木 恒男	助教授	24	6	普通	114	《研究ノート》 ファョールの管理理論・再考 -中村瑞穂教授の所得によせて-
藤塚 知義訳	教授	24	6	普通	114	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第4巻 -その1(序文、第1編第16節)-
足利 末男訳	京都大学教授	24	6	普通	114	等抽出確率および変化する抽出確率の標準モデルの有効性 (ハインリッヒ・シュトレッカー博士報告)
波多野 真	教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	鈴木先生と金問題
佐藤 進	教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	鈴木武雄先生の公債論
小沢 辰男	教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	鈴木先生と地方財政論
近藤 康男	名誉教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	人民公社について
大谷 瑞郎	教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	日本近代史おぼえがき
佐々木 恒男	助教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	チャーチ研究 -土屋守章教授の所得にかかわらしめて-
櫻井 毅	教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	資本と流通と時間
檜原 正勝	助教授	24	3～5	鈴木武雄教授追悼記念号	111～113	マーケティング経済学をめざして(1) -その方法論的考察-
波多野 真	教授	24	2	普通	110	石油危機とスタグフレーション -「インフレーションと国際通貨」補遺-
村田 晴夫	教授	24	2	普通	110	バルタランフィの呂論と行動システム -システム論の検討のために-
前田 貞芳	助教授	24	2	普通	110	業績管理のための会計方針の検討
Kazuo Kikuno	助教授	24	2	普通	110	《研究ノート》 Recent Organizational (or Management) Theories and Personnel Research in the U.S.
鈴木 稔	大学院博士課程	24	2	普通	110	《研究ノート》 いわゆる債権者保護監査説の再吟味
津曲 直躬	東京大学教授	24	2	普通	110	《書評》 浅羽二郎著『制度会計論の基礎』
今野 登	教授	24	1	普通	109	ドイツ企業管理論序説
岩田 龍子	教授	24	1	普通	109	日本的経営の編成原理(3) -日本人の責任意識-
小林 賢齊	教授	24	1	普通	109	《資料》 西ドイツの「鋳工業センサス」 -生産過程分析のための基礎的総括的数字-
藤塚 知義訳	教授	24	1	普通	109	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第3巻(完) -その9(第5章【下】)-
木下 富夫	兼任講師	24	1	普通	109	《書評》 「大転換」-市場社会の形成と崩壊- K. ポラニー著、吉沢・長尾・野口・杉村訳、東洋経済
木下 富夫	専任講師	23	6	普通	108	インフレ期待とフィリップスカーブ
岩田 龍子	教授	23	6	普通	108	”日本的経営”の編成原理(2) -日本人の集団意識と行動特性-
横山 信孝	兼任講師	23	6	普通	108	《研究ノート》 日本開発銀行の活動 -わが国の戦後復興期における政策金融(その2)-
藤塚 知義訳	教授	23	6	普通	108	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その8(第5章【上】)-
佐々木 恒男	助教授	23	6	普通	108	《書評》 奥林康司著『人事管理学説の研究』
岩田 龍子	教授	23	5	普通	107	”日本的経営”の編成原理(1) -集団主義再考-
斎藤 静樹	助教授	23	5	普通	107	《研究ノート》 初期アメリカ所得税法における所得計算基準
宮田 量司	助教授	23	5	普通	107	法律上の擬制(1)
南部 鶴彦	助教授	23	5	普通	107	産業組織の基礎研究(3) -価格と品質基準の決定-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
藤塚 知義訳	教授	23	5	普通	107	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その7(第4章第5～9節)-
大谷 瑞郎	教授	23	4	普通	106	中世史管見
菊野 一雄	助教授	23	4	普通	106	「アメリカにおけるアンタイ・コミュニズムのエートスと行動科学的労働管理法の生成」
岡 茂男	教授	23	4	普通	106	商業資本の発展と経済政策の転換 -いわゆる「逆比例の法則」と政策史研究への適用-
藤塚 知義訳	教授	23	4	普通	106	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その6(第4章第2～4節)-
今野 登	教授	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	コジオール学派の企業管理論について
木下 富夫	専任講師	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	為替市場の安定条件と最適通貨圏
櫻井 毅	教授	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	ジェームズ・ミルとリカード理論の形成
浅羽 二郎	教授	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	制度会計論序論 -その経済的機能-
柳 喜重郎	大学院博士課程	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	《研究ノート》 会計における客観性概念の一研究
藤塚 知義訳	教授	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その5(第3章第6節【下】～第4章第1節)-
津曲 直躬	東京大学教授	23	1～3	蔵園進教授追悼記念号	103～105	《書評》 斎藤静樹著『会計測定理論』
貫 隆夫	助教授	22	5・6	普通	101・102	生産技術体系の傾向性と労働疎外
南部 鶴彦	助教授	22	5・6	普通	101・102	産業部門別価格形成の実証分析
斎藤 静樹	助教授	22	5・6	普通	101・102	《研究ノート》 ドイツ株式法計算規定について
横山 信孝	大学院博士課程	22	5・6	普通	101・102	《研究ノート》 戦後わが国における政策金融機関の形成 -わが国の戦後復興期における政策金融(序説)-
藤塚 知義訳	教授	22	5・6	普通	101・102	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その4(第3章第6節【上】)-
今野 登	教授	22	4	普通	100	コジオール経営学の基本性格について
大谷 瑞郎	教授	22	4	普通	100	政治史と経済史 -フランス革命論によせる-
檉原 正勝	専任講師	22	4	普通	100	マーケティング概念の表象に関する一考察
宮田 量司	助教授	22	4	普通	100	《研究ノート》 時効援用権の喪失
藤塚 知義訳	教授	22	4	普通	100	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その3(第3章第1～5節)-
波多野 真	教授	22	2・3	芹沢彪衛教授追悼記念号	98・99	インフレと国際通貨の論理 -金融学会・48年春季大会報告-
大谷 瑞郎	教授	22	2・3	芹沢彪衛教授追悼記念号	98・99	<Revolution>雑考
南部 鶴彦	専任講師	22	2・3	芹沢彪衛教授追悼記念号	98・99	インフレーションと寡占的価格形成
一樂 信雄	助教授	22	2・3	芹沢彪衛教授追悼記念号	98・99	《研究ノート》 マネジメント能力開発のための教育プログラム構想
宮田 量司	助教授	22	2・3	芹沢彪衛教授追悼記念号	98・99	《研究ノート》 好意同乗について
藤塚 知義訳	教授	22	2・3	芹沢彪衛教授追悼記念号	98・99	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その2(第1章第5～9節、第2章)-
櫻井 毅	教授	22	1	普通	97	古典経済学の方法とマルクス
村田 晴夫	教授	22	1	普通	97	社会の情報構造モデル
佐藤 進	教授	22	1	普通	97	《研究ノート》 西ドイツの中期財政計画 -シュミット・ヴァイレの所得を中心として-
黒木 経也	国際開発センター コンサルティング社	22	1	普通	97	《研究ノート》 現代の国際投資と人事・労務政策 -多国籍企業・海外進出企業の人事・労務管理の実態にふれて-(3)
藤塚 知義訳	教授	22	1	普通	97	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第3巻 -その1(序論、第1章第1～4節)-
西山 忠範	教授	21	6	普通	96	企業の合併と支配構造
斎藤 静樹	専任講師	21	6	普通	96	資本・利益計算における資本と利益
黒木 経也	国際開発センター コンサルティング社	21	6	普通	96	《研究ノート》 現代の国際投資と人事・労務政策 -多国籍企業・海外進出企業の人事・労務管理の実態にふれて-(2)
藤塚 知義訳	教授	21	6	普通	96	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第2巻(完) -その9(第4編第10章第6節【下】～第11章)-
大谷 瑞郎	教授	21	5	普通	95	南北戦争前夜のアメリカ経済をめぐって -森杲教授の批判に寄せる-
斎藤 静樹	専任講師	21	5	普通	95	ドイツ動的貸借対照表論の再検討 -シュマーレンバッハおよびコジオールの計算構造について-
宮田 量司	助教授	21	5	普通	95	《研究ノート》 判例評釈
黒木 経也	国際開発センター コンサルティング社	21	5	普通	95	《研究ノート》 現代の国際投資と人事・労務政策 -多国籍企業・海外進出企業の人事・労務管理の実態にふれて-(1)
藤塚 知義訳	教授	21	5	普通	95	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その8(第4編第10章第6節【上】)-
向山 巖	教授	21	3・4	内海庫一郎教授還暦記念号	93・94	アメリカのインフレーション -1969～71年を中心に-
岩田 龍子	助教授	21	3・4	内海庫一郎教授還暦記念号	93・94	「日本的」経営制度と競争
斎藤 静樹	専任講師	21	3・4	内海庫一郎教授還暦記念号	93・94	会計測定構文論システムについて
磯部 喜一	教授	21	3・4	内海庫一郎教授還暦記念号	93・94	現代伝統産業論序説(下) -「本邦漆器工業とその郷土性」再考を中心として-
藤塚 知義訳	教授	21	3・4	内海庫一郎教授還暦記念号	93・94	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その7(第4編第10章第3～5節)-
磯部 喜一	教授	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	現代伝統産業論序説(上) -「本邦漆器工業とその郷土性」 再考を中心として-
今野 登	教授	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	ドイツ「経営科学」学派における「経営管理論」の展開について
村田 晴夫	助教授	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	ON THE BASIC SOLUTION OF THE PSEUDOBOOLEAN INEQUALITY
Richard Mattessich	ブリティッシュ・コロンビア大 学教授	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	ON THE AXIOMATIC FORMULATION OF ACCOUNTING: Comment on Professor Saito's Considerations
斎藤 静樹	専任講師	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	FURTHER CONSIDERATIONS ON THE AXIOMATIC FORMULATION OF ACCOUNTING: A Reply to Professor Mattessich's Comment

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
近藤 康男	教授	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	《ルポタージュ》 北京大学の教育革命
藤塚 知義訳	教授	21	1・2	塙遼一教授還暦記念号	91・92	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その6(第4編第10章第1～2節)-
今野 登	教授	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	ドイツ経営学における「管理」概念の展開についての覚え書 -第二次世界戦争前まで-
中村 瑞穂	教授	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	公害問題と株式会社制度
一楽 信雄	助教授	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	システム開発過程に関する試論
臼井 功	専任講師	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	モディリアーニ=ミラー理論と投資家行動
佐藤 進	教授	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	西ドイツ経済政策のジレンマ(2) -マルク調整とEC通貨同盟-
宮田 量司	助教授	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	《研究ノート》 判例評釈
藤塚 知義訳	教授	20	4～6	芹沢彪衛教授古希記念号	88～90	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その5(第4編第9章)-
浅羽 二郎	教授	20	2・3	磯部喜一教授古希記念号	86・87	会計情報と評価基準 -U. Leffsonの所得-
岩田 龍子	助教授	20	2・3	磯部喜一教授古希記念号	86・87	ENTREPRENEURIAL OPPORTUNITY AND BUSINESS STRUCTURE A Comparative Study of Business Conditions in: the United States, the United Kingdom, and Japan
斎藤 静樹	助手	20	2・3	磯部喜一教授古希記念号	86・87	SOME CONSIDERATIONS ON THE AXIOMATIC FORMULATION OF ACCOUNTING
波多野 真	教授	20	2・3	磯部喜一教授古希記念号	86・87	金本位制と管理通貨性 -貨幣価値論的考察
大谷 瑞郎	教授	20	2・3	磯部喜一教授古希記念号	86・87	絶対王政再考 -日本史家および西洋史家に-
藤塚 知義訳	教授	20	2・3	磯部喜一教授古希記念号	86・87	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その4(第4編第8章)-
佐藤 進	教授	20	1	普通	85	西ドイツ経済政策のジレンマ(1) -マルク切上げ問題を中心として-
波多野 真	教授	20	1	普通	85	《研究ノート》 現代インフレーション研究のための覚え書
藤塚 知義訳	教授	20	1	普通	85	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その3(第3編第7章)-
宮田 量司	助教授	20	1	普通	85	《研究ノート》 判例評釈
鈴木 武雄	教授	19	5・6	普通	83・84	円切上げにかんするノート
菊野 一雄	専任講師	19	5・6	普通	83・84	アメリカにおける「会社組合」の形成と労働管理
斎藤 静樹	助手	19	5・6	普通	83・84	勘定記録と財務諸表 -資本・利益計算の構造-
大谷 瑞郎	教授	19	5・6	普通	83・84	ドイツ三月革命の見かた
星野 誉夫	専任講師	19	5・6	普通	83・84	日本鉄道会社と第十五国立銀行(3)
南部 鶴彦	助手	19	5・6	普通	83・84	《研究ノート》 産業組織の基本的研究(2) -企業成長と広告投資行動-
藤塚 知義訳	教授	19	5・6	普通	83・84	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その2(第4編第6章第7節～第8節)-
近藤 康男	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	農業政策と農林統計
岡 茂男	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	関税水準の変動と比較測定方法
西山 忠範	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	現代企業の支配構造分析 -対象と方法-
藤塚 知義	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	トーマス・トゥックと「自由貿易にかんするロンドン商人の請願(1820年)」
今野 登	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	西ドイツ資本主義の寄生性 -国際化と軍事化とを中心にして-
向山 巖	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	最近におけるアメリカ失業構造
山田 信彦	助教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	スペイン継承戦争とフェリペ5世の法改革
大谷 瑞郎	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	「大正デモクラシー」の再検討
波多野 真	教授	19	2～4	鈴木武雄教授古希記念号	80～82	《研究報告会》 第18回研究会
星野 誉夫	専任講師	19	1	普通	79	日本鉄道会社と第十五国立銀行(2)
中村 瑞穂	教授	19	1	普通	79	P. F. ドラッカーの経営者論(下)
藤塚 知義訳	教授	19	1	普通	79	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第2巻 -その1-
南部 鶴彦	助手	19	1	普通	79	《書評》 G. J. Stigler and Kindahl, J. K., The Behavior of Industrial Prices: NBER 1970
石原 司	助教授	18	5・6	普通	77・78	1930年代フランスの右翼運動(上)
菊野 一雄	専任講師	18	5・6	普通	77・78	アメリカにおける労務管理理念の形成と社会思想 -「人間的存在」(human-being)という労働者観を中心として-
前田 貞芳	専任講師	18	5・6	普通	77・78	会計責任概念と管理会計 -管理会計の制度的展開への一試論-
鈴木 武雄	教授	18	5・6	普通	77・78	政府保証債論
南部 鶴彦	助手	18	5・6	普通	77・78	《研究ノート》 産業組織の基本的研究(1) -広告支出によるgoodwillの形成-
藤塚 知義訳	教授	18	5・6	普通	77・78	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その12-
中村 瑞穂	教授	18	4	普通	76	P. F. ドラッカーの経営者論 上
斎藤 静樹	助手	18	4	普通	76	会計測定の方法に関する基本的考察 -1つの公理的仮説体系について-
山田 信彦	助教授	18	4	普通	76	アルフォンソ10世の法政策(2完) -シエテ・パルティダスを中心にして-
藤塚 知義訳	教授	18	4	普通	76	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その11-
山田 信彦	助教授	18	3	普通	75	アルフォンソ10世の法政策(1) -シエテ・パルティダスを中心にして-
向山 巖	教授	18	3	普通	75	アメリカにおけるさいきんの貿易動向
南部 鶴彦	助手	18	3	普通	75	大気汚染に関する線型計画モデル -石油精製業を中心として-
今野 登	教授	18	3	普通	75	グーテンベルグ『企業指導論』についての覚え書
藤塚 知義訳	教授	18	3	普通	75	《資料》 トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その10-
大谷 瑞郎	教授	18	2	普通	74	徳川期の歴史的位

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
貫 隆夫	助教授	18	2	普通	74	プロダクション・コントロール小論 -その統制課程の検討を中心に-
藤塚 知義訳	教授	18	2	普通	74	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その9-
石原 司	助教授	18	1	普通	73	第一次クレマンソー内閣の労働政策
波多野 真	教授	18	1	普通	73	インフレーションと平価切上げ
内海 庫一郎	教授	18	1	普通	73	《資料》ある炭鉱とその鉱夫の生活に関する一資料 -北海道茂尻の場合-
浅羽 二郎	教授	18	1	普通	73	《書評》新井清光『会計公準論』
大谷 瑞郎	教授	18	1	普通	73	《書評》河野健二・飯沼二郎編『世界資本主義の歴史構造』を読む
小林 賢齊	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	「生産手段生産の優先的増大の法則」について -R. Reichenbergの近著のよせて-
櫻井 毅	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	ライジイ価値論についての覚書
大谷 瑞郎	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	歴史家の保守性 -明治維新論にあらわれた-
星野 蒼夫		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	日本鉄道会社と第十五国立銀行(1)
波多野 真	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	為替調整の過渡的性格
蔵園 進		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	1968年英国運輸法について
今野 登	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	西ドイツ資本主義の寄生性について
佐藤 進	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	転換期西ドイツの経済と財政 -経済安定・成長促進法を中心として-
向山 巖	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	アメリカにおける所得の不平等と貧困について
磯部 喜一	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	中小企業:設備近代化から構造改善へ
近藤 康男	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	煙草専業制と農民経済
鈴木 武雄	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	地方債論
小沢 辰男	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	現段階の地方行財政について -労働者・農民・市民の立場から-
芹沢 彪衛	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	郵政事業における独立採算制と料金問題
中村 瑞穂		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	F. W. テイラーの管理観
貫 隆夫		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	日程計画の研究 -その最適性および精密性の検討-
原沢 芳太郎		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	組織スラックの概念について
浅羽 二郎	教授	17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	『企業会計原則修正案』の基本的性格 -現代会計理論との関連-
前田 貞芳		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	責任会計に関する一考察 -管理会計の体系的展開の視点から-
石原 司		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	ドゥーメルグ憲法の経緯 -1934年におけるフランス第3共和政権法改正の試み-
山田 信彦		17	2～6	開学20周年記念論文集	68～72	スペイン民法典編纂小史 -地域法の処遇を中心として-
波多野 真	教授	17	1	普通	67	IMF体制における金・ドルの地位
今野 登	教授	17	1	普通	67	ドイツ『経営管理学』について
安良城 盛昭	東京大学助教授	17	1	普通	67	《研究ノート》大谷瑞郎『幕藩体制論おぼえがき』に対する反批判
藤塚 知義訳	教授	17	1	普通	67	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その8-
櫻井 毅	教授	17	1	普通	67	《書評》宇野弘蔵著『マルクス経済学の諸問題』
浅羽 二郎	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	会計責任論の止揚
大谷 瑞郎	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	近代国家形成史論の方法 -原口清教授の近著によせて-
岡 茂男	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	ガット体制と関税交渉方式
今野 登	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	ドイツ工業における近代出荷高制の成立について
佐藤 進	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	所得税の基本問題
鈴木 武雄	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	金問題にかんするノート
中村 瑞穂	助教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	いわゆる組織的怠業について
西山 忠範	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	現代企業の支配構造にかんする仮説 -株式会社制度の崩壊-
藤塚 知義訳	教授	16	4～6	近藤康男教授古希記念号	64～66	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その7-
鈴木 武雄	教授	16	3	普通	63	国庫負担と受益者負担
前田 貞芳	助手	16	3	普通	63	業績管理会計の論理 -新しい管理会計体系化の試み-
貫 隆夫	専任講師	16	3	普通	63	手順計画にかんする一試論 -その基本的規定要因と作成基準-
藤塚 知義訳	教授	16	3	普通	63	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その6-
今野 登	教授	16	2	普通	62	ゴンバルグの『会計科学』について -ドイツ経営学の生成にかんする一考察-
中村 瑞穂	助教授	16	2	普通	62	『テイラー証言』考(下) -科学的管理運動史研究(6)-
小林 賢齊	教授	16	2	普通	62	《研究ノート》再生産表式と『植民地的構造』 -P. Khalatbariの問題提起を中心に-
原沢 芳太郎	専任講師	16	2	普通	62	コミュニケーションについての形成論的考察
好本 照子	日本女子大学 農家生活研究所所員	16	2	普通	62	《書評》埴遠一著『変革期の日本農業』
今野 登	教授	16	1	普通	61	カルメス『工業経営論』について -ドイツ経営学の生成にかんする一考察-
大谷 瑞郎	教授	16	1	普通	61	幕藩体制論おぼえがき
佐藤 正	岩手大学助教授	16	1	普通	61	《書評》近藤康男編『酒造業の経営構造』
杉本 典之	専任講師	15	6	普通	60	管理会計本質観の一動向
中村 瑞穂	助教授	15	6	普通	60	「テイラー証言」考(中) -科学的管理運動史研究-
貫 隆夫	助手	15	6	普通	60	《研究ノート》生産方式の諸類型と生産管理

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
伊藤 光昌	芝浦電機(株) 社長室付	15	6	普通	60	《資料》「工場経費の標準化」にかんする一資料
中村 瑞穂	助教授	15	5	普通	59	「テイラー証言」考(上) -科学的管理運動史研究-
西山 忠範	助教授	15	5	普通	59	株式会社判例分析(6) -法と実態との間の断層-
原沢 芳太郎	専任講師	15	5	普通	59	《研究ノート》組織論の数学的研究の試みについて
藤塚 知義訳	教授	15	5	普通	59	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その5-
西山 忠範	助教授	15	4	普通	58	株式会社判例分析(5) -法と実態との間の断層-
藤塚 知義訳	教授	15	4	普通	58	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その4-
斎藤 仁	農林省農業総合研究所 農村経営室長	15	4	普通	58	《書評》大谷瑞郎著『ブルジョア革命』
藤田 至孝	日経連労政部 管理課長	15	4	普通	58	《書評》津田真激著『アメリカ労働組合の構造 -ビジネス・ユニオニズムの生成と発展-』
津田 真激	教授	15	2・3	和田光徳教授古希記念号	56・57	労使関係の国際比較
近藤 康男	教授	15	2・3	和田光徳教授古希記念号	56・57	酒造業の現状について
佐藤 進	教授	15	2・3	和田光徳教授古希記念号	56・57	ヨーロッパ附加価値税の展望
杉本 典之	専任講師	15	2・3	和田光徳教授古希記念号	56・57	企業予算編成上の問題点 -シミュレーション・モデルとLPモデルの意義-
原沢 芳太郎	専任講師	15	2・3	和田光徳教授古希記念号	56・57	中間製品の内部調達量決定に関する一試論
大谷 瑞郎	教授	15	1	普通	55	ドイツ第二帝政とユンカー
鈴木 武雄	教授	15	1	普通	55	ニセ札と経済学
波多野 真	教授	15	1	普通	55	金本位制度の変容
藤塚 知義訳	教授	15	1	普通	55	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その3-
蔵園 進	教授	14	6	普通	54	流通技術と交通
佐藤 進	教授	14	6	普通	54	西ドイツ当面の財政改革案(二)
津田 真激	教授	14	6	普通	54	アメリカ労働組合の組織活動(二)
西山 忠範	助教授	14	6	普通	54	株式会社判例分析(四) -法と実態との間の断層-
中村 瑞穂	助教授	14	6	普通	54	現代大企業と経営者(下) -バランスウィージーの所得をめぐって-
宮上 一男	大阪市立大学教授	14	6	普通	54	《書評》浅羽二郎著『ドイツ会計学序説』
津田 真激	教授	14	5	普通	53	アメリカ労働組合の組織活動(1)
櫻井 毅	助教授	14	5	普通	53	「労農派」戦略論の前提 -山川均の日本資本主義分析を中心に-
佐藤 進	教授	14	5	普通	53	西ドイツ当面の財政改革案(一)
藤塚 知義訳	教授	14	5	普通	53	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その2-
津田 真激	教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	アメリカ労働組合の財政
蔵園 進	教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	オーバー・ボロイングの一考察
佐藤 進	教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	いわゆるStabilisierungsgesetz(経済安定法)について
近藤 康男	教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	米価について
中村 瑞穂	助教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	現代大企業と経営者(上) -バランスウィージーの所得をめぐって-
今野 登	助教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	メロウイツ経営学の基本性格について
杉本 典之	助手	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	変動原価計算の本質とその論理の吟味
大谷 瑞郎	教授	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	明治維新論と「近代化論」
原沢 芳太郎	助手	14	3・4	上田輝雄教授古希記念号	51・52	振替価格の解析的検討
津田 真激	教授	14	2	普通	50	労働管理の理論構成
磯部 喜一	教授	14	2	普通	50	西独協同組合制度の社会適応性(2) -西独における改訂論議-
波多野 真	教授	14	2	普通	50	西欧通貨交換性回復の過程
中村 瑞穂	助教授	14	2	普通	50	科学的管理と進歩主義思想 -S. Haberの近著から-
藤塚 知義訳	教授	14	2	普通	50	《資料》トーマス・トゥック「物価史」第1巻 -その1-
磯部 喜一	教授	14	1	普通	49	西独協同組合制度の社会適応性(一) -西独における改訂論議-
津田 真激	教授	14	1	普通	49	アメリカの労使関係における付加給付(フリンジ・ベネフィット) -事例検証-
波多野 真	教授	14	1	普通	49	管理通貨制下の価格標準
西山 忠範	助教授	14	1	普通	49	株式会社判例分析(三) -法の実態との間の断層-
村川 秀雄	埼玉大学助教授	14	1	普通	49	《書評》向山巖著『アメリカ経済の発展構造』
大谷 瑞郎	教授	14	1	普通	49	Erich Maschke: Grundzüge der deutschen Kartellgeschichte bis 1914
今野 登	助教授	13	6	普通	48	カール・デールの「私経済学」批判について(下) -ドイツ経営学の生成にかんする一考察-
櫻井 毅	助教授	13	6	普通	48	生産価格と価値
津田 真激	教授	13	6	普通	48	アメリカの労使関係における先任権
波多野 真	教授	13	6	普通	48	為替インフレーション論争
大谷 瑞郎	教授	13	6	普通	48	《研究ノート》ブルジョア革命論と「二つの道」論
鈴木 武雄	教授	13	6	普通	48	《資料》国債発行に関する資料および統計
浅羽 二郎	教授	13	5	普通	47	会計計算構造の基底 -個別資本循環論と資本維持論-
大谷 瑞郎	教授	13	5	普通	47	ブルジョア革命の類型にかんする一試論

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
今野 登	助教授	13	5	普通	47	カール・デールの「私経済学」批判について(上) -ドイツ経営学の生成にかんする一考察-
中村 瑞穂	専任講師	13	5	普通	47	長期経営計画小論
西山 忠範	助教授	13	5	普通	47	株式会社判例分析(二) -法と実態との間の断層-
波多野 真	教授	13	5	普通	47	《資料》カウッキーの帝国主義論
津田 真激	教授	13	4	普通	46	アメリカにおける産業別労働組合の発展
櫻井 毅	助教授	13	4	普通	46	リカードの生産価格論(Ⅱ)
向山 巖	教授	13	4	普通	46	1954～57年におけるアメリカの繁栄と発展構造
大谷 瑞郎	教授	13	4	普通	46	《研究ノート》いわゆる農民革命論への疑問
中村 瑞穂	専任講師	13	4	普通	46	《資料》科学的管理についての最近の一研究 -S. Haberの近著から-
大川 政三	一橋大学教授	13	4	普通	46	《書評》佐藤進著『近代税制の成立過程』
櫻井 毅	助教授	13	3	普通	45	リカードの生産価格論(Ⅰ)
津田 真激	教授	13	3	普通	45	アメリカの大企業における労働組合 -製造業大規模企業労働組合調査から-
向山 巖	教授	13	3	普通	45	朝鮮動乱とアメリカ経済の発展
大谷 瑞郎	教授	13	3	普通	45	《書評》飯沼二郎著『地主王政の構造』
豊倉 三子雄	関西学院大学教授	13	3	普通	45	《書評》藤塚知義著『恐慌論体系の研究』
今野 登	助教授	13	1・2	故森谷克巳教授追悼記念号	43・44	西ドイツにおけるヒルファーディング研究 -一つの紹介-
佐藤 進	教授	13	1・2	故森谷克巳教授追悼記念号	43・44	第二次大戦後における法人課税(上)
芹沢 彪衛	教授	13	1・2	故森谷克巳教授追悼記念号	43・44	段階論との関係における政策論
西山 忠範	助教授	13	1・2	故森谷克巳教授追悼記念号	43・44	株式会社判例分析(一)
渡部 学	教授	13	1・2	故森谷克巳教授追悼記念号	43・44	朝鮮後期の社会的変動 -韓国における李朝史研究の動向-
櫻井 毅	助教授	12	6	普通	42	価値尺度の機能
小野 弓郎	助手	12	6	普通	42	ビジネス・リーダーシップに関する一考察 -ゴードンの所論を中心として(2)-
津田 真激	教授	12	6	普通	42	《研究ノート》The Basic Structure of Japanese Labor Relations
黒木 経也	第一回卒業生 東京大学経済学修士	12	6	普通	42	国際経営論(INTERNATIONAL BUSINESS)について -「ワールド・エンタープライズ」とその米国大学における講座-
浅羽 二郎	教授	12	6	普通	42	《資料》ドイツ原価計算制度の熟成 -G. Dornの所得-
近藤 康男	教授	12	6	普通	42	《書評》ドアー「日本の農地改革」を読む
岡 茂男	教授	12	4・5	山口正吾教授還暦記念号	40・41	バナナの自由化と流通機構上の諸問題 -貿易自由化と流通機構の近代化-
蔵園 進	教授	12	4・5	山口正吾教授還暦記念号	40・41	経営計画の財務的考察
鈴木 武雄	教授	12	4・5	山口正吾教授還暦記念号	40・41	わが国における地方債の制度と現状
芹沢 彪衛	教授	12	4・5	山口正吾教授還暦記念号	40・41	政策論の方法についての覚書
向山 巖	助教授	12	4・5	山口正吾教授還暦記念号	40・41	アメリカの二十年代の繁栄と五十年代の成長
津田 真激	教授	12	4・5	山口正吾教授還暦記念号	40・41	An Observation Report on the Structure and Functions of Company-Wide Organizations of International Unions in the United States
今野 登	助教授	12	3	普通	39	ディートリッヒ「経営科学」について -ドイツ経営学にかんする一考察-
中村 瑞穂	専任講師	12	3	普通	39	『管理科学促進協会』(『テイラー協会』)の成立(下) -科学的管理運動史研究(三)-
大谷 瑞郎	教授	12	3	普通	39	《研究ノート》幕藩体制論の問題点
浅羽 二郎	教授	12	3	普通	39	《資料》ドイツ原価計算制度の展開(2)
藤村 幸雄	同志社大学講師	12	3	普通	39	《書評》岡茂男著「戦後日本の関税政策」
吉田 震太郎	東北大学教授	12	3	普通	39	《書評》佐藤進著「現代財政政策論 -西ドイツを中心として-」
浅羽 二郎	教授	12	2	普通	38	会計公準の概念について
今野 登	助教授	12	2	普通	38	ドイツ帝国主義と「私経済学」の提唱(続) -ドイツ経営学の生成にかんする一考察-
森谷 克巳	教授	12	2	普通	38	中国社会経済史における官僚制的封建体制の成立
大谷 瑞郎	教授	12	2	普通	38	《書評》『岩波講座 日本歴史』現代3・4
磯部 喜一	教授	12	1	普通	37	成長下中小企業と最低賃金制
小野 弓郎	助手	12	1	普通	37	ビジネス・リーダーシップに関する一考察 -ゴードンの所論を中心として(1)-
中村 瑞穂	専任講師	12	1	普通	37	『管理科学促進協会』(『テイラー協会』)の成立(中) -科学的管理運動史研究(二)-
大谷 瑞郎	教授	12	1	普通	37	《書評》『岩波講座 日本歴史』現代1・2
野口 雄一郎	助教授	11	6	普通	36	新産業体制論に関する一考察
渡辺 勉	助教授	11	6	普通	36	「管理職者の職場意識」に関する研究
波多野 真	教授	11	6	普通	36	《調査報告》マレーシア連邦の成立
櫻井 毅	助教授	11	6	普通	36	《紹介》ロバート・M・ローナー著「サムエル・ベイリーと古典派価値論」
今野 登	助教授	11	5	普通	35	ドイツ帝国主義と「私経済学」の提唱 -ドイツ経営学の生成にかんする一考察-
中村 瑞穂	助手	11	5	普通	35	『管理科学促進協会』(『テイラー協会』)の成立(上) -科学的管理運動史研究(1)-
浅羽 二郎	教授	11	5	普通	35	《資料》ドイツ原価計算制度の展開(1) -G. Dornの所得-
大谷 瑞郎	教授	11	5	普通	35	《書評》『岩波講座 日本歴史』近代Ⅱ・近代Ⅲ・近代Ⅳ
大谷 瑞郎	教授	11	4	普通	34	明治維新の歴史的位置 -「絶対主義的変革説」批判-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
佐藤 進	教授	11	4	普通	34	ヨーロッパ共同市場(EEC)における税制統合問題-
向山 巖	助教授	11	4	普通	34	1945～50年におけるアメリカ経済の発展
近藤 康男	教授	11	4	普通	34	《書評》佐藤武夫「水利経済論」
久山 満夫	教授	11	3	普通	33	小集団と疎外
鈴木 武雄	教授	11	3	普通	33	日本経済「自由化」の前史(下)
中村 瑞穂	助手	11	3	普通	33	フォレット経営管理論に関する一考察 -シェルドン批判を中心として-
浅羽 二郎	教授	11	3	普通	33	《書評》茂木虎雄「複式簿記の基礎理論」
大谷 瑞郎	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	産業革命をめぐるじゃっかんの問題
岡 茂男	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	敗戦直後の関税撤廃運動と大阪財界
小沢 辰男	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	地域開発と地方財政(一) -地域開発政策の展開過程-
小野 弓郎	助手	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	ガスマン・ドウルガ共著 『会社財務政策』における財務概念に関する一考察-
佐藤 進	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	戦後西ドイツの財政政策 -その推移を中心として-
鈴木 武雄	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	日本経済「自由化」の前史(上) -準戦時、戦時および戦後の封鎖=統制経済とその解体課程-
西山 忠範	助教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	企業資本と企業利益の基礎理論 -資本金の基本問題-
森谷 克巳	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	秦漢の社会経済的構成の問題と中国史学会
山口 正吾	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	成長金融と国債
波多野 真	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	自由化の基本問題
上野 正源	教授	11	1・2	芹沢彪衛教授還暦記念号	31・32	生産性理論の基礎
宮崎 雄行	専任講師	10	4	故佐藤新一教授追悼記念号	30	「ハイピリオン」私解
渡辺 勉	助教授	10	4	故佐藤新一教授追悼記念号	30	役割概念と人格特性について(一)
渡部 学	教授	10	4	故佐藤新一教授追悼記念号	30	李朝期の書等教科書「童蒙先習」について
西山 大二郎	講師	10	4	故佐藤新一教授追悼記念号	30	水揚地勝浦からみた漁業の地域的性格
岡山 光憲	教授	10	4	故佐藤新一教授追悼記念号	30	アルドステロン分泌に関するアンギオテンシンの役割について(英文)
大谷 瑞郎	教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	産業革命論にかんする一小考
岡 茂男	教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	電信電話事業における公共性の意義
久山 満夫	教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	社会的成層と小集団 -市場調査の一問題点-
今野 登	助教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	シェアー『商業経営論』について -ドイツ経営学にかんする一考察-
櫻井 毅	専任講師	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	市場価値論の形成について
芹沢 彪衛	教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	いわゆる高度成長期における設備投資と収益率の推移
向山 巖	助教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	第二次大戦とアメリカ経済の発展
渡部 学	教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	碓氷柳馨の学制論 -とくにその「郷痒」論について-
上野 正源	教授	10	3	鈴木武雄教授還暦記念号	29	需要の希望率について
野口 雄一郎	助教授	10	2	普通	28	新産業体制論に関する一考察(Ⅰ)
小林 賢齊	助教授	10	2	普通	28	東ドイツを中心とした 戦後恐慌循環論争(Ⅱ) -循環的要因と非循環的・構造的要因-
浅羽 二郎	教授	10	2	普通	28	《資料》ドイツ原価計算制度の成立
大谷 瑞郎	教授	10	2	普通	28	《書評》「岩波講座 日本歴史 14 近代Ⅰ」
佐藤 進	教授	10	1	普通	27	ナポレオン戦後の財政とリカアドの租税論
小林 賢齊	助教授	10	1	普通	27	東ドイツを中心とした 戦後恐慌循環論争(Ⅰ) -循環的要因と非循環的・構造的要因-
津田 真激	助教授	10	1	普通	27	アメリカ労働組合のローカル・ユニオン
渡部 学		9	4	普通	26	冶谷趙克善の時代 -朝鮮初等教育の成立期-
石山 乾二		9	4	普通	26	江戸大火余燼
大谷 瑞郎		9	4	普通	26	プランテーション制の近代性 -平出宣道氏の論文によせて-
佐藤 進		9	4	普通	26	ナチス財政政策の現代的意義
津田 真激		9	4	普通	26	救貧マニファクトゥール成立の歴史的意義 -所謂コルベールティズムへの連繋-
岡山 光憲		9	4	普通	26	Urea Synthesis by Liver Homogenates of Rana Nigromaculture
小林 賢齊		9	3	普通	25	トゥガンをめぐる再生産論争
向山 巖		9	3	普通	25	アメリカ経済の現局面
今野 登		9	3	普通	25	企業理論の成立 -19世紀ドイツ『私経済学』についての一考察-
櫻井 毅		9	3	普通	25	「転化問題」論争の限界
浅羽 二郎		9	2	普通	24	負債たる引当金と準備金 -法務省民事局商法改正要綱試案について(2)-
津田 真激		9	2	普通	24	近世鉱山業の経営形態 -飯場制度の原形としての山師制度-
岡本 康雄		9	2	普通	24	経営制度のトレーガー(Ⅱ) -ドラッカー経営学説の批判的検討を媒介にして-
横山 滋		9	2	普通	24	Friedrich Spee
浅羽 二郎		9	1	普通	23	繰延資産の規定とその論拠 -法務省民事局商法改正要綱試案について(1)-
岡本 康雄		9	1	普通	23	経営制度のトレーガー(Ⅰ) -ドラッカー経営学説の批判的検討を媒介にして-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
佐藤 進		9	1	普通	23	《研究ノート》DDR(ドイツ民主共和国)の財政制度 -社会主義財政の一つのありかたについて-
津田 真激		9	1	普通	23	《研究ノート》The Structure of Labor Relations in Japan
波多野 真		8	5	普通	22	経済政策としてのインフレーション
石山 乾二		8	5	普通	22	プリニウス小考(地中海について)
大谷 瑞郎		8	5	普通	22	絶対王政小論
渡部 学		8	5	普通	22	朝鮮における「副次」的初等教育施設(中) -朝鮮近代教育理解のための領域づけへの提言-
岡本 康雄		8	5	普通	22	経営理念と経営制度(Ⅱ) -ドラッカー経営学説の批判的検討を媒介にして-
渡部 学		8	4	普通	21	朝鮮における「副次」的初等教育施設(上) -朝鮮近代教育理解のための領域づけへの提言-
平井 卓郎		8	4	普通	21	古今6帖の編者と源順
岡本 康雄		8	4	普通	21	経営理念と経営制度(1) -ドラッカーの経営学説の批判的検討を媒介にして-
佐藤 進		8	4	普通	21	《研究ノート》カール・ラートゲンの明治前期財政論 -Japan Volkswirtschaft und Staatshaushalt, 1891を中心として-
木村 一嘉		8	4	普通	21	《研究ノート》水道料金算定の試案について
向山 巖		8	4	普通	21	《紹介》人民資本主義 -株式所有と生産- J. M. Budish, People's Capitalism stock ownership and production New York 1958
木村 喜一郎		8	3	普通	20	商標化に就て
大谷 瑞郎		8	3	普通	20	ブルジョア革命おぼえがき
津田 真激		8	3	普通	20	アメリカ労使関係の内部腐敗の断面 -ラケティアリングとラケティア・ユニオン-
又城 一郎		8	3	普通	20	経営測定再説 -計量経営学における測定の諸問題-
浅羽 二郎		8	3	普通	20	貸借対照表論史研究の焦点
佐藤 進		8	2	普通	19	ウィリアム・ピットの財政政策とナポレオン戦時の所得税
今野 登		8	2	普通	19	第一次世界戦争後のドイツ金融資本の再編課程について -ルール重工業の建設とそれをめぐるベルリンの大銀行の活動を中心にして-
浅羽 二郎		8	2	普通	19	シェフラー貸借対照表論の再把握
渡辺 勉		8	2	普通	19	人間関係の認識に関する研究(2) -サイコ・ドラマ的質問紙による-
鈴木 武雄		8	1	故土井教授追悼記念号	18	経済統制と経営政策 -現段階における自由化の意義-
芹沢 彪衛		8	1	故土井教授追悼記念号	18	管理通貨制下の経済政策
上島 建吉		8	1	故土井教授追悼記念号	18	プロメテウスの後裔 -神話類型としてみた『ハムレット』-
上野 正源		8	1	故土井教授追悼記念号	18	固有特性群について
依田 修		8	1	故土井教授追悼記念号	18	ポリオキシエチレン基の親水性について
小林 賢齊		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	A. スミスの再生産論
今野 登		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	株式会社の基礎範疇についての考察
木村 喜一郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	レット商品品の独占性
浅羽 二郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	収支的原価概念論争について
又城 一郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	経営測定序説 -計量経営学における測定の基本問題-
蔵園 進		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	国民経済と交通政策論
近藤 康男		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	日本農業における資本家的経営の発展
大谷 瑞郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	ブルジョア革命と絶対王政 -明治維新論の再検討-
岡 茂男		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	イギリス産業革命期における原料問題と商業資本
佐藤 進		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	ラッサールの間接税論について
山口 正吾		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	景気後退と回復 -在庫調整とCounter-cyclical policy特に金利政策-
波多野 真		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	世界恐慌以前の景気変動について
向山 巖		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	アメリカにおける最近のインフレーション
芹沢 彪衛		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	戦後第一期インフレーションをめぐる政策論の対立について
小沢 辰男		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	わが国の年金制度と「預金部資金」
鈴木 武雄		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	デノミネーション管見
野口 雄一郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	反独占政策と新聞カルテル -新聞産業における再販売価格維持の問題-
津田 真激		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	労使協議制の理論と実態
岡本 康雄		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	費用経過と価格政策の一考察
久山 満夫		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	副都心盛場の研究に関する一資料 -百貨店にあらわれた市場構造の一断面-
渡部 学		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	十七世紀朝鮮における初等教育の形態 -冶谷趙克善をめぐって-
依田 修		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	化学教育における実験 -その一例・硫酸の希釈について-
杉本 栄		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	学校体育に於ける体操のあり方
上島 建吉		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	神話類型としてみた「ジュリアス・シーザー」
森 五郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	ゲルマンのエートス
佐藤 新一		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	ドイツ文学における自然主義の成立
平井 卓郎		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	万葉関係歌の推移(古今六帖を中心として)
石山 乾二		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	江戸末期における町人の信仰の一面 -特に一御用達とその信仰の実態-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
岡山 光憲		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	反省意識の形成に於ける大脳皮質の関与について -生物学的道徳感に関する試論-
上野 正源		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	自己同型群について
渡辺 勉		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	人間関係の認識に関する研究 -サイコ・ドラマ的質問紙による-
古山 真一		7	2~4	開学10周年記念論文集	15~17	Floris and Blancheflurの語彙
佐藤 進		7	1	普通	14	シュタイン・ハルデンベルグの改革と1820年のプロイセン税制改革
波多野 真		7	1	普通	14	戦後における金価格問題
津田 真激		7	1	普通	14	日本における近代経営の成立 -金属精錬業(2)-
大谷 瑞郎		7	1	普通	14	《研究ノート》 帝国主義段階をめぐって
佐藤 新一		6	4	普通	13	ゴットヘルフの農民小説
平井 卓郎		6	4	普通	13	古今六帖の一特質 -語の転換と訓みの問題-
松井 栄一		6	4	普通	13	古事記の文章の一面
渡部 学		6	4	普通	13	伊山書院「の」養正堂 -16世紀朝鮮における書堂の変質相-
大谷 瑞郎		6	3	普通	12	ブルジョア革命の経済過程にかんする一小考
向山 巖		6	3	普通	12	アメリカにおける独占の発展と反トラスト政策
野口 雄一郎		6	3	普通	12	石油化学工業の発展と集中(1)
大沢 商一		6	3	普通	12	原価比較について
矢島 剛一		6	3	普通	12	ジョセフ・コンラッド試論
蔵園 進		6	2	普通	11	技術革新と財務論(2)
今野 登		6	2	普通	11	ルール重工業におけるコンツェルンの生成過程について
津田 真激		6	2	普通	11	日本における近代大経営の成立 -金属精錬業-
蔵園 進		6	1	普通	10	技術革新と財務論(1)
向山 巖		6	1	普通	10	最近における企業集中の進展と独禁法
津田 真激		6	1	普通	10	経営労務史の基本的前提 -日本工業労働研究史序-
岡本 康雄		6	1	普通	10	アメリカ経営学の一系譜としての組織論について(その一)
佐藤 進		6	1	普通	10	《報告》 西ドイツの財政と財政学 -留學生活の印象-
向山 巖		5	2	普通	9	1930年代にあらわれたアメリカ独占企業の特質
野口 雄一郎		5	2	普通	9	工業標準化に関する一考察
渋沢 孝輔		5	2	普通	9	ランボー「イリュミナシオン」の創作年代をめぐる諸問題
櫻井 毅		5	2	普通	9	価格の生産価格への転化について -ボルトキヴィッツといわれる「転化問題」-
蔵園 進		5	2	普通	9	《書評》 E. F. ドナルドソン「財務論」
上野 正源		5	2	普通	9	Elementary abel群のHolomorph群の自己同類群について
鈴木 武雄		5	1	普通	8	近代財政と近代銀行体制
岡 茂男		5	1	普通	8	占領下におけるわが国関税自主権の実態
大谷 瑞郎		5	1	普通	8	日本農政史にかんする一考察 -(1910~1950年)-
野口 雄一郎		5	1	普通	8	商品学の対象について
上野 正源		5	1	普通	8	群の公理について
大谷 瑞郎		4	2	普通	7	産業資本の形成 -大塚久雄博士の近著によせて-
波多野 真		4	2	普通	7	戦後日本の貿易政策(3)
向山 巖		4	2	普通	7	アメリカにおける独占の規模と成長について
島田 俊彦		4	2	普通	7	上海越界道路問題をめぐる国際紛争 -(1932年~1937年)-
佐藤 進		4	2	普通	7	ミュンヘンの経済と大学 -ミュンヘン通信(1)-
大谷 瑞郎		4	1	普通	6	唯物史観と歴史学 -歴史学における二、三の問題についての試論-
向山 巖		4	1	普通	6	1930年代における米国の景気政策 -景気政策としてのニュー・ディールを中心に-
中村 俊亀智		4	1	普通	6	《研究ノート》 やまの発生 -武州多摩郡龍寿寺村弥右衛門家文章 について-
鈴木 武雄		3	2	普通	5	コーリン・クラークのネオ・チープ・ガヴァメント論 -『福祉と課税』を読んで-
塙 遼一		3	2	普通	5	資本制蓄積と土地所有(中の一)
小沢 辰男		3	2	普通	5	戦後日本の賃金政策
波多野 真		3	2	普通	5	戦後日本の貿易政策
大谷 瑞郎		3	2	普通	5	米価政策の基調
久山 満夫		3	2	普通	5	娯楽の研究に関する問題点 -方法と課題-
大谷 瑞郎		3	1	普通	4	資本主義成立期史に関する諸問題 -いわゆる「局地的市場の理論」への批判をかねて-
佐藤 進		3	1	普通	4	ヴイルヘルム・ゲルロツフとドイツ財政学の発展
島田 俊彦		3	1	普通	4	上海停戦協定侵犯問題
石山 乾二		3	1	普通	4	亀戸天神社の氏子とその祭礼慣行
向山 巖		3	1	普通	4	不況慢性化の一考察 -「ニューディール」研究への序説-
吹田 順助		2	2	文学特集	(3)	ドイツ神秘主義 -思想史的考察-

氏名	職名	巻数	号数	記念号・普通号	通巻	題目
平井 卓郎		2	2	文学特集	(3)	古今和歌六帖と古今後撰集との間の諸問題
田中 新一		2	2	文学特集	(3)	正徹の源語形象行為
上野 賢知		2	2	文学特集	(3)	皆川淇園の左伝標記について
出口 裕弘		2	2	文学特集	(3)	ランボー試論
埴 遼一		2	1	普通	(2)	資本制蓄積と地主的土地所有(上)
大谷 瑞郎		2	1	普通	(2)	資本主義成立期の研究について
波多野 真		2	1	普通	(2)	戦後日本の貿易政策(1) -為替レートを中心として-
小沢 辰男		2	1	普通	(2)	アメリカ社会保障とその政策
久山 満夫		2	1	普通	(2)	社会不安の構造に関する一考察
佐藤 進		2	1	普通	(2)	《書評》メーリングの租税転嫁論
岡 茂男		(1)		創刊号	(1)	イギリス綿工業と東印度会社 -産業革命展開期における初期自由貿易運動-
芹沢 彪衛		(1)		創刊号	(1)	戦後資本蓄積における財政資金の役割
蔵園 進		(1)		創刊号	(1)	中小企業金融小論
小沢 辰男		(1)		創刊号	(1)	社会政策論の課題とその転回
渡部 佐平		(1)		創刊号	(1)	トークのinflationという用語について
藤塚 知義		(1)		創刊号	(1)	マルクス恐慌論における一章句の解釈について -"an sich"と "an und für sich"について-
島田 俊彦		(1)		創刊号	(1)	いわゆる新生不敬事件について
重友 毅		(1)		創刊号	(1)	藤十郎と近松
大谷 瑞郎		(1)		創刊号	(1)	《書評》大塚久雄「資本主義の成立」

※9巻までは執筆者の職名は不明。また、20周年記念号についても一部執筆者の職名は不明。